

加西市行財政改革プラン

平成 24 年度評価検証結果



平成 25 年 9 月

加 西 市

はじめに

本市では、平成 24 年 3 月に「加西市行財政改革プラン」を策定し、財政支出を厳しく抑制しながら進めてきた財政再建推進計画を継承しながら、第 5 次加西市総合計画の実施計画として定めています。

このたび平成 24 年度決算を反映し、次のとおり進捗及び内容について、評価・検証を行った結果を公表します。

1. 持続可能な財政基盤の確立について

(1) 財政収支見通し

次ページに、平成 24 年度決算を踏まえた 10 年間の財政収支見通しを示しています。

まず、歳入では、市税において、大規模工場の稼動開始により償却資産課税が増加したものの、3 年に一度の評価替えに伴う資産価値の低下により家屋課税が大幅に減少したため、基幹税目である固定資産税が前年度より 1.9 億円減少し、年少扶養控除の廃止に伴い個人市民税が 9 千万円増加したが、市税全体で前年度より 7 千万円の減収となりました。

また、地方交付税においては、農業行政費等にかかる基準財政需要額が減少したことにより普通交付税が前年度より 4 千万円減少し、特別交付税も、前年度措置された東日本大震災関連分が減額されたため 6 千万円の減少となり、トータルでは 1 億円減少しました。歳入全体では、平成 24 年度の決算ベースで財政収支見通しを 10 億円上回り、前年度より 3.3 億円減少しました。

一方、歳出では、人件費において、子育て支援のための一般職にかかる独自カット実施による期末手当の減や消防団員等公務災害補償等共済基金掛金及び議員共済負担金等の減により、前年度より 1.2 億円減少しています。

また、投資的経費において、県単独緊急ため池整備事業、宇仁小学校建設事業及び通学路安全対策事業等の実施により、前年度より 2.4 億円増加し、その他については、産業振興促進奨励金、後期高齢者医療特別会計繰出金及び維持補修費等が増加しましたが、国営加古川西部土地改良事業負担金、北はりま消防組合負担金及び財政調整基金積立金が減少したことにより、前年度より 7 千万円減少しています。歳出全体では、平成 24 年の決算ベースで財政収支見通しを 2.4 億円下回り、前年度より 4 千万円増加しました。

以上の結果、平成 24 年度決算で差引収支額が 2.5 億円となり、翌年度へ繰り越すべき財源 5 千万円を控除した 2 億円が平成 25 年度への繰越金となりました。

なお、行革改善額については、人件費の削減で 186 百万円の計画に対し、職員数の削減や人事院勧告、一般職を含む職員の賞与・管理職手当の独自カット等により 214 百万円の効果額となり、事務事業の見直しについては、1 千万円の計画に対し、課税客体調査による課税強化や介護認定調査員の調査体制見直し等により 1.3 千万円の効果額となりました。

(2) 財政指標の目標値

健全化判断比率等、財政指標の目標値を設定し、持続可能な健全財政を目指しています。

平成 24 年度決算では、実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、前年度に引き続きいずれも黒字となりました。また、実質公債費比率は、前年度 17.1%から 1.3 ポイント改善し 15.8%に、将来負担比率は、前年度 103.7%から 25.3 ポイント改

【10年間の財政収支見通し】

【決算】 【6月補正後】

(単位: 百万円)

項 目	決算		10年計画									
	H22		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
市 税	6,453	当初	6,449	6,275	6,314	6,360	6,298	6,336	6,378	6,254	6,299	6,349
		現計画	6,662	6,588	6,403	6,360	6,298	6,336	6,378	6,254	6,299	6,349
		増減	213	313	89	0	0	0	0	0	0	0
地 方 交 付 税	4,450	当初	4,222	4,120	4,252	4,182	4,114	4,002	3,931	3,986	3,994	3,974
		現計画	4,381	4,282	4,118	4,182	4,114	4,002	3,931	3,986	3,994	3,974
		増減	159	162	△ 134	0	0	0	0	0	0	0
譲 与 税 ・ 交 付 金	990	当初	918	872	868	864	857	852	848	845	843	842
		現計画	958	879	815	864	857	852	848	845	843	842
		増減	40	7	△ 53	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 収 入	1,544	当初	1,576	1,087	1,087	1,087	1,087	1,087	1,087	1,087	1,087	1,087
		現計画	1,726	1,653	1,143	1,087	1,087	1,087	1,087	1,087	1,087	1,087
		増減	150	566	56	0	0	0	0	0	0	0
歳 入 計	13,437	当初	13,165	12,354	12,521	12,493	12,356	12,277	12,244	12,172	12,223	12,252
		現計画	13,727	13,402	12,479	12,493	12,356	12,277	12,244	12,172	12,223	12,252
		増減	562	1,048	△ 42	0	0	0	0	0	0	0

人 件 費	3,101	当初	2,603	2,666	2,689	2,697	2,705	2,739	2,732	2,762	2,749	2,763
		現計画	2,553	2,430	2,689	2,697	2,705	2,739	2,732	2,762	2,749	2,763
		増減	△ 50	△ 236	0	0	0	0	0	0	0	0
扶 助 費	1,002	当初	1,173	1,231	1,237	1,244	1,251	1,258	1,266	1,275	1,283	1,291
		現計画	932	1,019	1,349	1,244	1,251	1,258	1,266	1,275	1,283	1,291
		増減	△ 241	△ 212	112	0	0	0	0	0	0	0
公 債 費	2,018	当初	1,964	1,898	1,722	1,824	1,660	1,592	1,550	1,610	1,676	1,776
		現計画	1,964	1,897	1,750	1,824	1,660	1,592	1,550	1,610	1,676	1,776
		増減	0	△ 1	28	0	0	0	0	0	0	0
物 件 費	1,424	当初	1,434	1,515	1,517	1,520	1,520	1,521	1,523	1,526	1,530	1,536
		現計画	1,595	1,577	1,665	1,520	1,520	1,521	1,523	1,526	1,530	1,536
		増減	161	62	148	0	0	0	0	0	0	0
投 資 的 経 費	243	当初	259	700	900	900	700	700	700	700	700	700
		現計画	403	639	913	900	700	700	700	700	700	700
		増減	144	△ 61	13	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道 事 業 繰 出 金	1,664	当初	1,623	1,530	1,545	1,546	1,511	1,277	1,140	1,060	1,060	1,062
		現計画	1,623	1,539	1,481	1,546	1,511	1,277	1,140	1,060	1,060	1,062
		増減	0	9	△ 64	0	0	0	0	0	0	0
病 院 事 業 繰 出 金	609	当初	620	700	800	800	800	800	800	800	800	800
		現計画	620	700	800	800	800	800	800	800	800	800
		増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	2,687	当初	3,138	3,158	2,960	2,846	2,830	2,767	2,568	2,566	2,567	2,571
		現計画	3,424	3,353	3,061	2,846	2,830	2,767	2,568	2,566	2,567	2,571
		増減	286	195	101	0	0	0	0	0	0	0
歳 出 計	12,748	当初	12,814	13,398	13,370	13,377	12,977	12,654	12,279	12,299	12,365	12,499
		現計画	13,114	13,154	13,708	13,377	12,977	12,654	12,279	12,299	12,365	12,499
		増減	300	△ 244	338	0	0	0	0	0	0	0

歳 入 歳 出 差 引	689	当初	351	△ 1,044	△ 849	△ 884	△ 621	△ 377	△ 35	△ 127	△ 142	△ 247
行 革 改 善 額			147	275	330	403	418	466	469	473	477	481
差 引 収 支 額			498	△ 769	△ 519	△ 481	△ 203	89	434	346	335	234
財 調 ・ 減 債 基 金 残 高	1,847		2,345	1,576	1,057	576	373	462	896	1,242	1,577	1,811
歳 入 歳 出 差 引		現計画	613	248	△ 1,229	△ 884	△ 621	△ 377	△ 35	△ 127	△ 142	△ 247
行 革 改 善 額			(144)	(227)	330	403	418	466	469	473	477	481
差 引 収 支 額			613	248	△ 899	△ 481	△ 203	89	434	346	335	234
財 調 ・ 減 債 基 金 残 高			2,345	2,618	1,719	1,238	1,035	1,124	1,558	1,904	2,239	2,473
財 調 ・ 減 債 基 金 残 高		増減	0	1,042	662	662	662	662	662	662	662	662

善し 78.4%となりました。さらに、7 億円以内に設定された投資的・政策的経費枠に対し 6.4 億円に、4 億円に設定された市債の発行額枠（学校耐震等除く）に対し 3.5 億円の決算額となりました。

6 指標全てにおいて目標値を達成しており、健全財政が維持されていることが分かります。

（３）歳入の確保

歳入のうち市税等の「自主財源」の占める割合は、前年度 50.7%から平成 23 年度は 0.3 ポイント増加し 51.0%となり、行政運営の自主性と安定性がやや向上しています。

市税収入の確保については、企業収益の一定の改善傾向が見られるものの、雇用情勢は依然として改善せず経済情勢も厳しい中、一斉徴収の実施、地区別滞納整理、動産のインターネット公売、夜間電話催告、過払金返還請求権の差押及び固定資産税に係る死亡者課税の解消等により、徴収率の向上を目指しましたが、前年度 94.0%から平成 24 年度は 0.2 ポイント下落し 93.8%となりました。

新たな財源の確保については、ふるさと納税制度でふるさと納税の利用しやすい環境整備やふるさと特産品の P R 等独自の取り組みにより、前年度 2,235 万円から 8.4%増加し 2,423 万円となりました。

また、行革改善額を見込んでおりました市有財産の売却については、一般競争入札に付し売却に努めましたが、売却には至りませんでした。

（４）歳出の最適化

必要な公共サービスを安定的に提供していくためには、歳入に見合った歳出構造への転換が喫緊の課題となります。平成 24 年度決算では、前年度繰越金が 572 百万円と多額であったこともあり、歳入から歳出を控除した差引収支額は 248 百万円の黒字となりましたが、積立金や繰上償還金を考慮した実質単年度収支は、100 百万円の赤字となりました。

人件費については、3 役（市長・副市長・教育長）報酬のカット、子育て支援のための一般職賞与独自カット及び管理職手当の 2 割カット等により 214 百万円を削減しております。

各種施設の統廃合については、公立 2 保育園及び 1 幼稚園の再編・統廃合を推進すべく、新幼稚園の施設・周辺整備を実施し、新年度開園へ向けた環境を整えました。

事務事業の見直しについては、未申告者の課税客体調査による課税強化や介護認定調査員の調査体制見直し等 15 項目に取り組むことにより 1.3 千万円を削減しております。

今後は、行財政改革プランに基づき、事務事業の見直し、公債費の抑制、財政調整基金の一定水準の確保など、持続可能な財政基盤を確立していきながら、人口増政策に有効な施策を展開してまいります。

2. 総合計画の取組について

(1) 総括

行財政改革プラン第3編第2章は、第5次加西市総合計画の実施計画として、重要なまちづくりの課題等を解決するために、市が向こう3ヵ年度に実施する具体的な事業を社会情勢や財政状況を考慮して選択し取りまとめた短期計画です。この実施計画の進捗管理についてはPDCA マネジメントサイクルにより実施し、毎年度評価検証を行い、結果を公表します。そして、市民の目線で事業の効果や方向性についてのチェック機能を加えたうえで、新しい3ヵ年の計画に改定します。

平成24年度事業の評価検証については、平成25年7月から8月にかけて、全153項目につき、担当課による自己評価・検証を行いました。

取組の進捗状況については、143項目（93.5%）が実行中です。6項目（3.9%）は事業を完了し、4項目（2.6%）については未着手となっています。

予定したスケジュールの達成状況については、123項目（80.4%）が予定通りに進行しています。予定より早く進行している項目は4項目（2.6%）、予定より遅れている項目は26項目（17.0%）となっています。

今後の方針については、3項目（2.0%）が既に完了し、138項目（90.2%）について今後も継続する方針ですが、12項目（7.8%）については見直しを行うべきと評価しています。

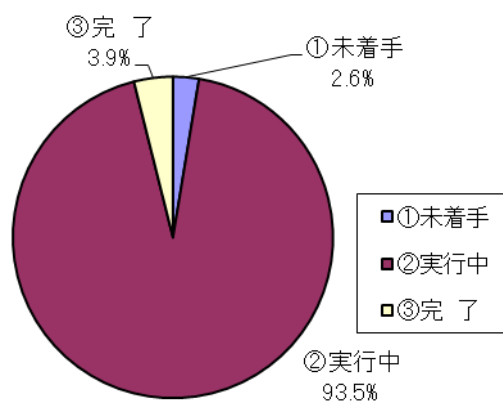
また、それぞれの取組についての個別評価シートを含めて、市民の皆様からご意見をいただき、それをもとに新しい平成25年度～27年度の行財政改革プランを策定します。

(2) 取組状況の概要

①進捗状況

事業の進捗状況について3段階で評価しています。全153項目中93.5%にあたる143項目が実行中となっています。

進捗状況		合計	構成比
進 捗 度	①未着手	4	2.6%
	②実行中	143	93.5%
	③完了	6	3.9%
合 計		153	100.0%



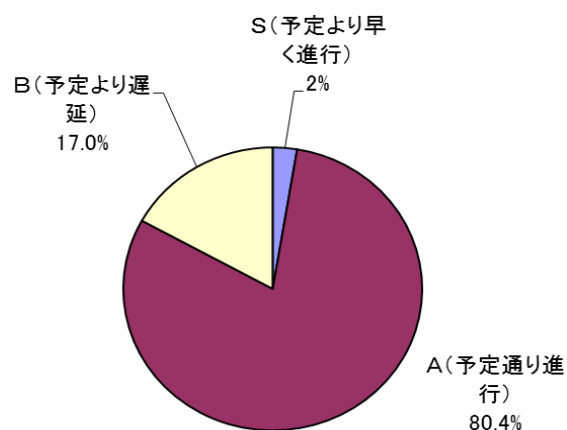
基本目標別

基本目標	未着手	実行中	完了	計
子どもが元気に育ちいきいきと活動する加西	0	24	1	25
雇用と経済が元気を取り戻す加西	1	43	1	45
誰もがみんな元気で安心して暮らせる加西	1	35	1	37
地球に優しい環境都市加西	0	28	1	29
パートナーシップによる地域経営	2	13	2	17
計	4	143	6	153

②スケジュール達成状況

事業の現在の進捗が、24年3月末までに予定した活動内容を達成しているかを3段階で評価しています。全153項目中80.4%にあたる123項目が予定通り進行しています。

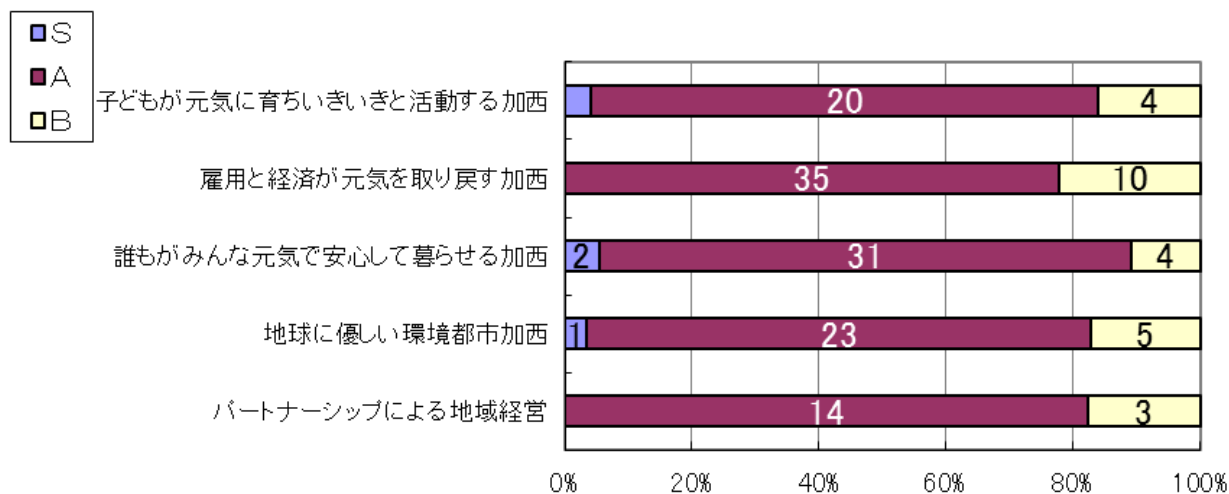
達成状況	合計	構成比
S（予定より早く進行）	4	2.6%
A（予定通り進行）	123	80.4%
B（予定より遅延）	26	17.0%
合 計	153	100.0%



基本目標別

基本目標	S	A	B	計
子どもが元気に育ちいきいきと活動する加西	1	20	4	25
雇用と経済が元気を取り戻す加西	0	35	10	45
誰もがみんな元気で安心して暮らせる加西	2	31	4	37
地球に優しい環境都市加西	1	23	5	29
パートナーシップによる地域経営	0	14	3	17
計	4	123	26	153

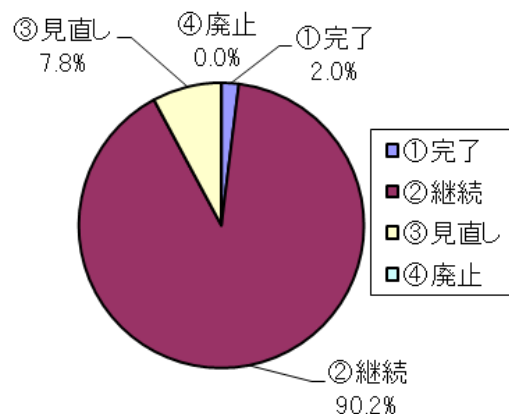
基本目標ごとのスケジュール達成状況



(3) 今後の方針

進捗を踏まえ、事業ごとに今後の方針を決定しています。全 153 項目中 90.2%にあたる 138 項目が今後も継続の方針です。

今後の方針	合計	構成比
①完了	3	2.0%
②継続	138	90.2%
③見直し	12	7.8%
④廃止	0	0.0%
合 計	153	100.0%



基本目標別

基本目標	完了	継続	見直し	廃止	計
子どもが元気に育ちいきいきと活動する加西	0	23	2	0	25
雇用と経済が元気を取り戻す加西	1	41	3	0	45
誰もがみんな元気で安心して暮らせる加西	0	37	0	0	37
地球に優しい環境都市加西	1	27	1	0	29
パートナーシップによる地域経営	1	10	6	0	17
計	2	138	12	0	153

(4) 取組状況の詳細

次ページ以降に示す。

実施計画内容及び進捗管理表

基本目標	施策番号	施策名	枝番	進捗状況	スケジュール達成状況	今後の方針	数値目標		個票ページ	担当部	担当課
							有無	達成			
子どもが元気に育ちいきいきと活動する加西 	1	誰もが学べる学習環境づくり	1	②	B	②	○	×	13	教育委員会	文化スポーツ課
			2	②	B	②	○	×	13	教育委員会	文化スポーツ課
			3	②	A	②	○	×	14	教育委員会	図書館
			4	②	A	②			14	教育委員会	文化スポーツ課
	2	主体的な青少年活動	1	②	A	②	○	○	15	教育委員会	総合教育センター
			2	②	A	②	○	○	15	教育委員会	総合教育センター
	3	地域で楽しめる体力づくり	1	②	A	②	○	○	16	教育委員会	文化スポーツ課
			2	②	A	②			16	教育委員会	文化スポーツ課
			3	②	A	②			17	教育委員会	文化スポーツ課
	4	出会いを求める若者の応援	1	②	B	③	○	×	18	地域振興部	商工観光課
			2	②	B	②			18	地域振興部	商工観光課
	5	特色ある教育	1	②	A	②			19	教育委員会	学校教育課
			2	②	A	②	○	○	20	教育委員会	学校教育課
			3	②	A	②			20	教育委員会	教育総務課
			4	②	A	②	○	○	21	教育委員会	学校教育課
			5	②	A	②			21	教育委員会	学校教育課
			6	②	S	②	○	○	22	教育委員会	総合教育センター
	6	安全安心で潤いのある学校	1	②	A	②	○	○	23	教育委員会	教育総務課
			2	②	A	②	○	○	23	教育委員会	教育総務課
			3	②	A	②	○	○	24	教育委員会	教育総務課
			4	②	A	②			24	教育委員会	教育総務課
			5	③	A	③			25	ふるさと創造部	人口増政策課
	7	地域に開かれた学校づくり	1	②	A	②	○	×	26	教育委員会	学校教育課
			2	②	A	②	○	○	26	教育委員会	学校教育課
			3	②	A	②	○	×	27	教育委員会	学校教育課
雇用と経済が元気を取り戻す加西 	8	裾野の広い農業の育成	1	②	B	②	○	×	28	地域振興部	農政課
			2	②	B	②			28	地域振興部	農政課
			3	②	B	②	○	○	29	地域振興部	商工観光課
			4	②	A	②	○	○	29	地域振興部	農政課
			5	②	A	②	○	○	30	地域振興部	農政課
			6	②	A	②			30	地域振興部	農政課
	9	地域資源を活用した産業振興	1	②	A	②			31	地域振興部	農政課
			2	②	A	②			31	地域振興部	農政課
			3	②	B	②			32	地域振興部	商工観光課
			4	②	B	②	○	×	32	地域振興部	商工観光課
			5	②	A	②	○	-	33	地域振興部	商工観光課
			6	②	A	③	○	-	33	地域振興部	商工観光課
			7	②	A	②	○	×	34	地域振興部	商工観光課
			8	②	A	③			34	ふるさと創造部	人口増政策課
	10	加西に住んで働ける就労支援	1	②	A	③	○	×	35	地域振興部	商工観光課
			2	②	A	②			35	地域振興部	商工観光課
			3	②	A	②	○	○	36	地域振興部	商工観光課
			4	②	B	②			36	地域振興部	商工観光課
	11	加西らしい観光サービス	1	②	A	②	○	×	37	教育委員会	文化スポーツ課
			2	②	A	②	○	×			
			3	③	A	①	○	○	38	地域振興部	商工観光課
	12	魅力ある中心市街地の形成	1	②	A	②	○	×	39	財務部	管財課
			2	②	A	②	○	○	39	都市整備部	都市計画課
			3	②	A	②			40	都市整備部	都市計画課
			4	②	B	②	○	-	40	地域振興部	商工観光課
			5	②	B	②			41	地域振興部	商工観光課
	13	周辺地域の定住促進	1	②	B	②	○	×	42	地域振興部	商工観光課
			2	②	A	②	○	○	42	都市整備部	都市計画課
			3	②	A	②	○	×	43	地域振興部	商工観光課
			4	②	A	②			43	都市整備部	都市計画課
			5	②	A	②			44	ふるさと創造部	人口増政策課
			6	②	A	②			44	都市整備部	都市計画課

実施計画内容及び進捗管理表

基本目標	施策番号	施策名	枝番	進捗状況	スケジュール 達成状況	今後の方 針	数値目標		個票 ページ	担当部	担当課
							有無	達成			
雇用と経済が元気を 取り戻す加西 	14	公共交通網の構築	1	②	A	②	○	○	45	ふるさと創造部	人口増政策課
			2	②	A	②			45	ふるさと創造部	人口増政策課
			3	②	A	②			46	ふるさと創造部	人口増政策課
			4	②	A	②			46	ふるさと創造部	人口増政策課
			5	②	A	②	○	○	47	ふるさと創造部	人口増政策課
			6	②	A	②			47	ふるさと創造部	人口増政策課
	15	住みよい住環境	1	②	A	②			48	都市整備部	都市計画課
			2	①	B	②			48	教育委員会	文化スポーツ課
			3	②	A	②			49	都市整備部	土木課
			4	②	A	②	○	×	49	都市整備部	土木課
			5	②	A	②			50	都市整備部	土木課
			6	②	A	②			50	都市整備部	土木課
			7	②	A	②			51	都市整備部	土木課
誰もがみんな元気で安 心して暮らせる加西 	16	社会参加を通じた生き がいのづくり	1	②	B	②	○	×	52	教育委員会	文化スポーツ課
			2	②	B	②	○	×	52	健康福祉部	長寿介護課
			3	②	A	②	○	×	53	健康福祉部	長寿介護課
			4	②	S	②	○	○	53	健康福祉部	地域福祉課
			5	②	A	②			54	健康福祉部	地域福祉課
	17	こころと体の健康づくり	1	②	A	②	○	×	55	健康福祉部	健康課
			2	②	A	②			56	健康福祉部	健康課
			3	②	A	②	○	-	56	健康福祉部	健康課
			4	②	A	②			57	健康福祉部	健康課
			5	②	A	②			57	健康福祉部	健康課
			6	②	A	②			58	健康福祉部	健康課
			7	②	A	②	○	-	58	健康福祉部	健康課
	18	地域医療体制の充実	1	②	A	②			59	加西病院	加西病院事務局
			2	②	A	②	○	×	59	加西病院	加西病院事務局
			3	②	A	②	○	○	60	健康福祉部	健康課
			4	②	A	②			60	健康福祉部	福祉企画課
			5	②	A	②			61	健康福祉部	健康課
	19	地域で支え合う安心の 暮らし	1	②	A	②			62	健康福祉部	地域福祉課
			2	②	A	②	○	×	62	健康福祉部	長寿介護課
			3	②	B	②	○	×	63	健康福祉部	長寿介護課 地域福祉課
			4	②	A	②	○	×	63	健康福祉部	長寿介護課
	20	防犯・防災のまちづくり	1	②	A	②			64	総務部	危機管理課
			2	②	A	②	○	○	64	総務部	危機管理課
			3	②	A	②			65	総務部	危機管理課
			4	②	A	②	○	×	65	総務部	危機管理課
			5	②	A	②			66	総務部	危機管理課
			6	①	B	②	○	○	66	総務部	危機管理課
	21	安心できる子育て支援	1	②	A	②			67	健康福祉部	健康課
			2	②	A	②			67	教育委員会	こども未来課
			3	②	A	②			68	健康福祉部	地域福祉課
			4	②	A	②			68	健康福祉部	地域福祉課
			5	②	A	②	○	×	69	教育委員会	こども未来課
			6	②	A	②			69	教育委員会	こども未来課
			7	②	A	②			70	教育委員会	こども未来課
			8	②	A	②	○	○	70	教育委員会	こども未来課
			9	②	S	②	○	○	71	健康福祉部	地域福祉課
			10	③	A	②			71	健康福祉部	市民課
地球に優しい環境都市 加西 	22	自然と共生する里地里 山づくり	1	②	A	②	○	○	72	地域振興部	農政課
			2	②	A	③	○	○	72	地域振興部	農政課
			3	②	A	②			73	生活環境部	環境課
			4	②	A	②			73	地域振興部	農政課
			5	②	B	②	○	○	74	地域振興部	農政課
			6	②	B	②	○	○	74	地域振興部	農政課

実施計画内容及び進捗管理表

基本目標	施策番号	施策名	枝番	進捗状況	スケジュール達成状況	今後の方針	数値目標		個票ページ	担当部	担当課
							有無	達成			
地球に優しい環境都市 加西 	23	加西の風土を活かした景観づくり	1	②	A	②			75	地域振興部	商工観光課
			2	②	A	②			75	地域振興部	商工観光課
			3	②	A	②			76	都市整備部	都市計画課
			4	②	A	②			76	都市整備部	都市計画課
			5	②	A	②	○	×	77	生活環境部	環境課
			6	②	A	②	○	○	77	都市整備部	都市計画課
	24	省エネ・蓄エネ・創エネの推進	1	②	A	②			78	ふるさと創造部	人口増政策課
			2	②	A	②			78	ふるさと創造部	人口増政策課
			3	②	A	③	○	○	79	生活環境部	環境課
	25	水環境のまちづくり	1	②	A	②	○	○	80	生活環境部	上下水道課
			2	②	A	②	○	○	80	生活環境部	業務管理課
			3	②	A	②			81	生活環境部	上下水道課
			4	②	B	②			81	生活環境部	業務管理課
			5	②	A	②			82	都市整備部	土木課
	26	ごみ減量と資源リサイクルの推進	1	②	A	②	○	○	83	生活環境部	環境整備課
			2	②	A	②	○	○	84	生活環境部	環境整備課
							○	×			
			3	②	A	②	○	○	85	生活環境部	環境課
			4	③	S	①			85	生活環境部	環境整備課
	27	環境学習の推進	1	②	B	②	○	×	86	教育委員会	文化スポーツ課
			2	②	A	②	○	○	86	教育委員会	文化スポーツ課
			3	②	A	②	○	×	87	教育委員会	学校教育課
			4	②	A	②	○	○	87	生活環境部	環境課
			5	②	A	②	○	○	88	教育委員会	学校教育課 総合教育センター
パートナーシップによる 地域経営 	28	情報公開と住民自治のまちづくり	1	②	A	③	○	×	89	ふるさと創造部	ふるさと創造課
			2	②	A	②	○	○	89	ふるさと創造部	ふるさと創造課
			3	①	B	③	○	×	90	ふるさと創造部	ふるさと創造課
			4	②	A	②	○	○	91	ふるさと創造部	ふるさと創造課
			5	②	A	②			91	ふるさと創造部	秘書課
	29	自己実現と共生のまちづくり	1	②	A	③	○	-	92	ふるさと創造部	ふるさと創造課
			2	①	B	③	○	×	92	ふるさと創造部	ふるさと創造課
			3	②	A	③	○	○	93	ふるさと創造部	ふるさと創造課
			4	②	B	③			93	ふるさと創造部	ふるさと創造課
			5	③	A	②	○	×	94	ふるさと創造部	人権推進課
	30	行政サービスの向上と効率経営	1	②	A	②	○	×	95	総務部	人事課
			2	②	A	②	○	×	95	総務部	人事課
			3	②	A	②			96	ふるさと創造部	人口増政策課
			4	②	A	②			96	財務部	管財課
			5	②	A	②	○	○	97	財務部	財政課
							○	○			
							○	○			
			6	②	A	②			98	財務部	収納課
			7	②	A	①			98	財務部	管財課

凡例

①未着手 ②実行中 ③完了	S(予定より早く進行) A(予定通り進行) B(予定より遅延)	①完了 ②継続 ③見直し ④廃止
---------------------	---------------------------------------	---------------------------

個票の見方 …次ページからの個票については以下の様式で記載しています。

総合計画に記載されている施策番号・施策名・到達目標を記しています。

施策番号	施策名	到達目標
1	誰もが学べる学習環境づくり	住民誰もが参加しやすい学習機会を提供し、学習成果を地域の課題解決や創造的活動に活かせる人づくりをめざします。

行財政改革プランに記載されている基本計画を項目ごとに記しています。

進捗状況を以下の分類で評価しています。

- ①未着手
- ②実行中
- ③完了

今後の方針を以下の分類で評価しています。

- ①完了
- ②継続
- ③見直し
- ④廃止

基本計画					担当課	進捗状況	今後の方針			
1	公民館を中心に市域をキャンパスとする「生涯学習パスポート」登録制度を活用し、新しい仲間づくりを進めます。				文化スポーツ課	②	②			
実施スケジュール						スケジュール達成度				
H24		H25		H26		B				
・半期に一度の生涯学習メニューの提供と制度の見直し・拡充		・半期に一度の生涯学習メニューの提供。関係機関と連携し、新規登録者の増加を目指す		・同左						
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
生涯学習パスポートの登録者数(人)		目標			60	70	80	100	100	200
		実績	-	0	4	50				
平成24年度取組状況		半期毎に生涯学習に関する講座等を取りまとめた「生涯学習メニュー」を作成し、学習者に配布を行った。 また、各公民館等において新規学習者へ情報提供を行った。								
課題と今後の取組		学習者のニーズと地域づくりに役立つ魅力的な学習メニューの作成。 学習者の増加を図るため、関係機関等と連携し広報活動を行う。								
予定のスケジュールに対する達成度を以下の分類で記す										

数値目標を掲げている項目については、目標数値と実績数値を記しています。

平成24年度の取組状況、それを踏まえた課題と今後の取組について記しています。

予定のスケジュールに対する達成度を以下の分類で評価しています。

- S (予定より早く進行)
- A (予定通り進行)
- B (予定より遅延)

施策番号	施策名	到達目標
1	誰もが学べる学習環境づくり	住民誰もが参加しやすい学習機会を提供し、学習成果を地域の課題解決や創造的活動に活かせる人づくりをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	公民館を中心に市域をキャンパスとする「生涯学習パスポート」登録制度を活用し、新しい仲間づくりを進めます。				文化スポーツ課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			B		
・半期に一度の生涯学習メニューの提供と制度の見直し・拡充		・半期に一度の生涯学習メニューの提供。関係機関と連携し、新規登録者の増加を目指す			・同左					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
生涯学習パスポートの登録者数(人)		目標			60	70	80	100	100	200
		実績	-	0	4	50				
平成24年度取組状況		半期毎に生涯学習に関する講座等を取りまとめた「生涯学習メニュー」を作成し、学習者に配布を行った。 また、各公民館等において新規学習者へ情報提供を行った。								
課題と今後の取組		学習者のニーズと地域づくりに役立つ魅力的な学習メニューの作成。 学習者の増加を図るため、関係機関等と連携し広報活動を行う。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	公民館登録グループによる社会貢献活動推進のため、研修会やコーディネート等の支援を行います。				文化スポーツ課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・登録グループ社会貢献活動コーディネート制度の実施		・登録グループ社会貢献活動コーディネート制度の拡充			・同左			B		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
公民館登録グループ社会貢献活動コーディネート制度(公民館出前講座)参加グループ数【総計目標に追加】		目標			0	5	10	20	30	60
		実績			0	3				
平成24年度取組状況		公民館登録グループの社会貢献活動コーディネート制度「公民館まちづくり出前講座」制度を創設した。 また社会貢献活動に関する研修会を開催し、啓発を図った。								
課題と今後の取組		引き続き、制度の普及啓発を図る。依頼が集中したり、要望に応えられないこともあり、コーディネートをする公民館職員の資質の向上が必要である。								

施策番号	施策名	到達目標
1	誰もが学べる学習環境づくり	住民誰もが参加しやすい学習機会を提供し、学習成果を地域の課題解決や創造的活動に活かせる人づくりをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	幅広く高度な情報が提供できるよう図書館サービスを拡充します。				図書館		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25		H26						
・課題解決のための参考図書、専門書の購入及び提供を開始		・同左						A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
年間図書館来館者数(万人)		目標			24.5	25	25.5	26	27	28
		実績	-	26	25	24				
平成24年度取組状況		今年度は市民の学習や調査、研究などの援助に資するための図書の充実という方針に沿い、『JISハンドブック』、『精選版日本国語大辞典』、『古事類苑』といった複数巻のものや『日本教育史事典』、『美術家人名事典』といった単巻書籍など計180冊余りの参考図書、専門書を購入し、利用者の便益を図った。								
課題と今後の取組		子どもの頃の読書活動の量が大人になってからの読書量に大きく影響するという調査結果も示されており、将来的な図書館利用の期待も込めた低年齢層に対する取組みに一定の成果を得ることができた。但し、幼児期に持った興味を就学期以降も継続するための工夫が必要と考えているが、少子化が著しく子どもの来館伸びしろが小さくなってきているという現実がある。 一方、増加傾向にある高齢層に対する利便性の向上や事業を展開することで、新たな読書層を開拓できると考えている。同様に、ビジネスや実社会での知的機能としての活用、セカンドライフを見据えた趣味に通じる取組みなど、利用率が低い壮中年層をいかに取り込むかが今後の課題である。								

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
4	住民による芸術文化活動、発表機会をまちなかに創出します。		文化スポーツ課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・ふれあいの祭典「ひょうご民俗芸能祭」 ・東はりま芸能祭		・東播磨選抜美術展		A	
平成24年度 取組状況	ふれあいの祭典「ひょうご民俗芸能祭INかさい」を誘致・開催 「東はりま芸能祭」を開催				
課題と 今後の取組	「東播磨選抜美術展」の開催にあたって、開催方法改善の提案を粘り強く続けている。ある程度信頼関係の構築ができた市内の関係団体には理解と協力を得られつつあるが、市外の団体からは反発が大きく、より良い妥協点を探る必要がある。				

施策番号	施策名	到達目標
2	主体的な青少年活動	青少年の健全かつ自主的な活動を推進するための拠点を設け、それを支える人づくりをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	総合教育センターを活用し、多様なボランティアグループや地域との連携による若者広場事業を推進します。				総合教育センター		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・若者広場事業の開催		・若者広場事業の充実			・若者広場事業の定着			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
若者広場事業数(回)		目標			3	4	6	6	6	10
		実績		-	3	3	4			
平成24年度取組状況		8/5 かさい・夏彩・夢フェスタ 8/26夏祭り大作戦 10/14ミッドナイトファイヤー 12/16クリスマス大作戦 かさい夏彩夢フェスタ2名、夏祭り20名、ミッドナイトファイヤー26名 クリスマス大作戦60名 地元団体と協力体制を基盤に、他市(養父市、加古川市、姫路市)団体との連携を緊密に行い、交流を深めた。								
課題と今後の取組		組織の構成員の減少に歯止めをかけ、更なる新企画の計画、及び実施。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
2	地域のお兄さん、お姉さん、あるいはおじさん、お婆さんとして、より近い立場で中高生に接していくユースサポーターの育成と支援を行います。				総合教育センター		②		②			
実施スケジュール								スケジュール達成度				
H24		H25			H26							
・ユースサポーターの募集と研修の実施		・同左			・同左			A				
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
ユースサポーター数(人)		目標			6	8	8	8	8		12	
		実績		6	7	8						
平成24年度取組状況		ジュニアリーダー教室卒業生が、現役高校・大学生で学業やクラブ活動で多忙にあるにもかかわらず、ジュニアリーダー教室の指導者として定着・活躍している望ましい現状がある。さらに、新規で活動に参加した青年達も定着・活躍している。										
課題と今後の取組		就職活動中～就職後、一旦自分の生活ペースが出来るまでジュニアリーダークラブを離れることがあっても、余裕が出来た段階で、いつでもジュニアリーダーとして戻って活動できるような、継続的な情報提供を含む声かけや、新規メンバーの獲得につながる広報活動が必要と考える。										

施策番号	施策名	到達目標
3	地域で楽しめる体力づくり	施設の活用と指導者の育成によって、誰もが気軽にスポーツ、レクリエーション活動に親しめるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	既存施設の有効活用やコース設定等、住民が身近な場所でスポーツに楽しめる機会を拡充します。				文化スポーツ課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・ウォーキングコース設定		・グラウンド・ゴルフ場建設			・ウォーキングコース増設			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
市が所管するスポーツ施設の利用者数		目標			78,500	78,200	78,300	78,400	78,500	79,000
		実績	-	78,000	80,686	81,104				
平成24年度取組状況		既存ウォーキングルートの情報収集及び新たなウォーキングコースの設定を地域スポーツクラブ・体育協会との協働により実施した。								
課題と今後の取組		現在の参加者の中心である60歳以上の退職者層が今後も継続してウォーキングを実施できるよう、民間やNPO、自主グループの更なる活性化が必要である。また、子育て世代、青・壮年期に対してもウォーキングを広げ、若い年代から運動習慣を身につけられるようにすることが必要である。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
2	地域に密着して活動しているグループのリーダーや指導者を養成し、活動を支援します。	文化スポーツ課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24	H25	H26		
・指導者養成講座開催 ・スポーツ推進計画策定委員会開催		・指導者養成講座開催 ・スポーツ推進計画策定	・指導者養成講座開催	A
平成24年度 取組状況	環太平洋大学との連携による指導者養成講座開催 環太平洋大学との連携によるスポーツ推進計画策定委員会開催			
課題と 今後の取組	・各団体の連携強化を図り、指導者不足を解消するためスポーツ指導者講習会の開催が必要である。 また、地域や住民のニーズに的確に応じることができる指導者育成プログラム内容作成とシステムの構築が必要である。			

施策番号	施策名	到達目標
3	地域で楽しめる体力づくり	施設の活用と指導者の育成によって、誰もが気軽にスポーツ、レクリエーション活動に親しめるまちをめざします。

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
3	高齢者や障がい者を含めたスポーツ、レクリエーション活動を推進します。	文化スポーツ課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24	H25	H26		
・ニュースポーツ教室開催 ・各スポーツ教室開催		・同左	・同左	A
平成24年度 取組状況	スポーツ推進委員によるニュースポーツ(ショートテニス)教室開催 指定管理者による卓球教室開催			
課題と 今後の取組	今後はさらに内容を充実し、最もスポーツに親しむ機会の少ない30代～40代の男性を対象としたスポーツ教室や親子参加の教室の開催、また、ニュースポーツや人気スポーツの体験教室等、これまでの教室に加えて新たに多彩なメニューを市内体育施設で開催し、一人でも多くの市民が参加しやすい環境づくりが必要である。			

施策番号	施策名	到達目標
4	出会いを求める若者の応援	出会いを求める人たちが「自分に合う」方法で幸福をつかむことができるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針	
1	若者が信頼のおける人を介して参加登録できるサポート制度を構築します。		商工観光課	②	③	
実施スケジュール				スケジュール 達成度		
H24		H25				H26
・出会いサポート制度の調査研究		・出会いサポート制度の構築		・出会いサポート制度の運営		B
平成24年度 取組状況		出会いサポート制度の調査研究した。				
課題と 今後の取組		人口増PT会議を経て、本事業を若者支援の観点より「地域力を活かした出会い事業」へと転換するため、各事業の制度設計に関して、担当所管をふるさと創造部へ移管し、民間活力を活かした出会いの創出を図り、人口増と商業活性化を図る。				

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	職域相互の若者交流等、若者が気軽に会えるイベントや交流機会の創出を支援します。				商工観光課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・職域間の出会い交流事業を実施		・同左			・同左			B		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
職域交流事業数(回)		目標			2	2	2	2	2	2
		実績	-	0	2	1				
平成24年度 取組状況		・職域間交流事業の実施団体(加西市労働者福祉協議会)の支援を実施した。 ・職域間交流に係る企業間マッチング事業を実施した。								
課題と 今後の取組		今後も職域間交流事業の実施団体(加西市労働者福祉協議会)への支援や、職域間交流に係る企業間マッチング事業を実施する。								

施策番号	施策名	到達目標
5	特色ある教育	次世代を担う子どもたちが連続する義務教育の9年間を通して、自らの夢や志を実現できる学校をめざします。

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
1	義務教育9年間を見通した小中連携強化及び小中一貫教育に対応した学習指導計画を推進し、幼小、小中連携を強化します。	学校教育課 総合教育センター	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24	H25	H26		
・公私立指導要録の就学先小学校へ送付 ・公私立園児・児童交流、合同活動の計画・実践の見直し ・公私立保・幼・小教員間連絡会 ・カリキュラム研究開発(スタートプログラム・幼児プログラム) ・各種小中連絡会(児童生徒理解、生徒指導、不登校対策等)の見直し ・連携の見直し(出前授業、児童会・生徒会による交流、校区各種委員会等) ・教職員の異動、各教科会の見直し ・オープンスクールでの交流	・公私立保・幼・小連絡会の充実(共通理解・指導計画の接続) ・ハローティーチャー、保育・授業互恵性のある研究への取り組みの充実 ・スタート・幼児教育プログラム実践 ・各種小中連絡会の充実(情報連携の手だてを研究) ・連携の取組の進化・発展(実践推進校区の指定) ・教員の小中交流、学習指導連携 ・加配教員による授業交流 ・小中合同教科研修会の開催	・同左	A	
平成24年度 取組状況	・公私立指導要録の就学先小学校へ送付 ・公私立保・幼・小教員間連絡会の開催 ・カリキュラム研究開発(スタートプログラム・幼児プログラム) ・連携の強化(出前授業、児童会・生徒会による交流、校区各種委員会等) ・オープンスクールでの交流 ・小中連携による体育指導講座や生徒指導講座を実施 ・小中学生徒指導担当者による校則(学校のきまり)についての情報交換			
課題と 今後の取組	幼小・小中連携による学習指導計画の作成に着手している学校園もあるが、すべての教科で進めることが難しい状況である。			

施策番号	施策名	到達目標
5	特色ある教育	次世代を担う子どもたちが連続する義務教育の9年間を通して、自らの夢や志を実現できる学校をめざします。

基本計画				担当課		進捗状況		今後の方針		
2	小中教員の連携、外国人語学指導助手の増員により、小中学校の外国語教育を充実します。			学校教育課		②		②		
実施スケジュール							スケジュール達成度			
H24		H25		H26						
・外国人語学指導助手配置事業 ・児童生徒対象英会話教室実施事業		・外国人語学指導助手配置事業 ・児童生徒対象英会話教室実施事業 ・小学校6年間ににおける外国語活動実施事業		・同左			A			
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
外国語指導助手の配置人数(人)		目標			5	5	6	6	7	7
		実績		6	6	6				
平成24年度取組状況		業務委託および地元人材による直接雇用によって6名のALTを確保した。市内4中学校を起点とした4名の中学校配置ALTには、小中連携の観点からの授業構想によって、授業および教員研修などの充実を図ることに成果を上げた。夏期休業中には、中学校を中心として、英会話教室を実施することができた。								
課題と今後の取組		小学5・6年生および中学校における外国語教育については、ALTの活用の工夫もなされ、充実している。本年度は、小学1～4年生への外国語活動の実施や夏期休業中の英会話教室の実施などの事業を拡大実施していく。								

基本計画				担当課	進捗状況	今後の方針
3	情報端末の整備により、子どもたちの情報活用力を向上させます。			教育総務課	②	②
実施スケジュール					スケジュール達成度	
H24		H25		H26	A	
・中学校教育用パソコン更新 ・地域イントラネット導入機器更新		・北条東小学校教育用パソコン更新		・北条・下里・九会小学校教育用パソコン更新		
平成24年度 取組状況	中学校教育用パソコンを更新し、最新の環境を整えた 地域イントラネット導入機器の更新を行い、ネットワークの安定性とセキュリティを向上させるとともに、成績処理等を行う校務支援システムを導入し、校務事務の効率化を図った					
課題と 今後の取組	新学習指導要領に対応できる普通教室のICT環境整備が遅れているため、パソコン教室更新にあわせて稼働率の低い設備を見直し、日常的に活用できる機器等を整備していく					

施策番号	施策名	到達目標
5	特色ある教育	次世代を担う子どもたちが連続する義務教育の9年間を通して、自らの夢や志を実現できる学校をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
4	加西の風土、文化、自然を活かした環境教育カリキュラムを実施します。				学校教育課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・環境体験学習事業		・体験型環境教育事業			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
小中学校での体験型環境教育の年間時間数(時間／校)		目標			6	7	8	8	10	10
		実績		8	6	7				
平成24年度取組状況		校区の特色を生かした里山体験、昆虫や希少生物の観察等の活動を通して、地域の人々とのふれあいや自然の不思議・すばらしさを実感した学習が実施された。本事業を通して、身近な自然環境について考え、みずから環境保全等に働きかける子どもたちの意識の向上を図ることができた。								
課題と今後の取組		中学校では、理科を中心とした教科学習の範疇での環境教育にとどまっている。校区の実態や特性から独自のカリキュラムづくりを進めていくよう、素材集めから始めていくことが必要である。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
5	個々の能力に応じた特別支援教育の充実を図ります。	学校教育課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24	H25	H26	A	
・特別支援教育コーディネーター研修会(4月) ・特別支援教育コーディネーター夏季研修会 ・特別支援教育コーディネーターネットワーク会議(2月)	・特別支援教育コーディネーター夏季研修会 ・特別支援教育コーディネーターネットワーク会議(2月)	・特別支援教育コーディネーター夏季研修会 ・特別支援教育コーディネーターネットワーク会議(2月)		
平成24年度 取組状況	2度のコーディネーター研修会を行い、各校での特別支援教育の現状を話し合ったり、コーディネーターとしての資質を高めるための伝達講習会を行った。また、2月にはネットワーク会議を開催し、幼保と小、小と中での支援ファイルと通常学級における電子ファイルの引き継ぎや情報交換を行い、同時に特別支援教育体制の見直し等を行った。			
課題と 今後の取組	特別支援の学級に在籍する生徒は個々の能力差が大きく、複数名在籍する学級では綿密な計画のもと、指導にも工夫が必要である。また、通常学級に在籍する支援の必要な生徒数も増えてきており、従来の支援方法から新たな支援方法を模索していく必要があり、そのためにもコーディネーター研修会は貴重な研修の場と考えている。			

施策番号	施策名	到達目標
5	特色ある教育	次世代を担う子どもたちが連続する義務教育の9年間を通して、自らの夢や志を実現できる学校をめざします。

基本計画						担当課	進捗状況	今後の方針		
6	総合教育センターを活用し、校種間連携強化や一貫教育に向けた研修を充実します。					総合教育センター	②	②		
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			S		
・小中連携教育推進委員会開催 ・小中連携教育指針プランの作成 ・小中連携教育研修講座の開催		・小中連携教育推進委員会開催 ・小中連携教育研修講座の開催			・小中連携教育推進委員会開催 ・小中連携教育研修講座の開催 ・小中連携教育実践発表会開催					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
総合教育センターにおける研究講座数(講座)		目標			10	12	12	12	15	20
		実績		10	10	17				
平成24年度取組状況	市内小中学校に「小中連携教育推進委員会」を設置し、中学校区の小中連携を推進するとともに、その担当者を対象とした研修会及び情報交換会を2回実施した。									
課題と今後の取組	・ 情報連携のみならず、行動連携による小中連携の取組も推進させる必要がある。 ・ 家庭や地域との連携による小中連携の取組についても検討していくことが必要である。									

施策番号	施策名	到達目標
6	安全安心で潤いのある学校	小学校1年生から中学校3年生までの連続性を意識した学校整備を行い、安心して学べる緑豊かな教育環境をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	鉄筋コンクリート、鉄骨造校舎で耐震性の低い施設から耐震補強工事を行い、改修工事も同時施工します。				教育総務課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・日吉小学校体育館耐震補強工事 ・北条中学校体育館耐震補強工事		・善防中学校北校舎耐震補強工事 ・泉中学校校舎耐震補強工事			・九会小学校南校舎耐震補強工事 ・富合小学校北校舎耐震補強工事 ・善防中学校体育館耐震補強工事					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
学校耐震化率(鉄筋コンクリート・鉄骨造)(%)		目標			58	68	72	88	90	100
		実績		58	70	74				
平成24年度取組状況		日吉小学校体育館及び北条中学校体育館の耐震補強工事を予定通り完成させることができた。								
課題と今後の取組		財政当局と事業調整を行い、できるだけ速やかに学校施設の耐震化を図る。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
2	木造校舎の耐震診断結果を踏まえ、早期に耐震化工事を行います。				教育総務課		②		②			
実施スケジュール							スケジュール達成度					
H24		H25			H26			A				
・宇仁小地震改築工事Ⅰ期		・宇仁小地震改築工事Ⅱ期			・富田小学校南校舎地震改築工事Ⅰ期							
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
学校耐震化率(木造)(%)		目標			0	0	40	40	100		100	
		実績		0	0	0						
平成24年度取組状況		現在、宇仁小学校地震改築工事をH24・H25の2ヶ年で実施しており、H25.12に新校舎が完成する予定である。										
課題と今後の取組		財政当局と事業調整を行い、できるだけ速やかに学校施設の耐震化を図る。										

施策番号	施策名	到達目標
6	安全安心で潤いのある学校	小学校1年生から中学校3年生までの連続性を意識した学校整備を行い、安心して学べる緑豊かな教育環境をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	緑化整備や太陽光発電、雨水活用、自然採光等の省エネ化を推進します。				教育総務課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
設置校なし		・宇仁小学校(25kw)、北条・北条東・賀茂・下里・九会・富合・日吉・泉小学校(10Kw) ・加西・泉中学校(10kw)、特別支援学校(10kw)						A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
学校施設における太陽光発電電量(kW)		目標			25	25	160	160	180	180
		実績		10	25	25				
平成24年度取組状況		泉中学校と宇仁小学校に設置する太陽光発電設備の設計を行った。								
課題と今後の取組		平成24年度3月の大型補正予算を次年度に繰り越しし、平成25年度に全学校を対象として、太陽光発電設備の設置を行う。ただし、改築計画のある施設は除く。改築する施設は、新しい建物の屋根に設置する。								

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
4	学校整備計画に応じた給食調理場を整備し、全中学校給食を実施します。		教育総務課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・新給食センター設計委託 ・給食備品の予算化		・新給食センター建設工事 ・給食備品の購入 ・新給食センターと旧給食センターの事務統一化		A	
平成24年度 取組状況	新学校給食センター建設工事の設計を行った。他市町の給食センター見学及び運営方法の調査を行った。				
課題と 今後の取組	平成25年12月に新学校給食センターを完成させ、平成26年1月中旬の中学校給食開始に向けた、施設管理運営、厨房機器運転及び調理員の実習等確実な準備体制を整える。				

施策 番号	施策名	到達目標
6	安全安心で潤いのある学校	小学校1年生から中学校3年生までの連続性を意識した学校整備を行い、安心して学べる緑豊かな教育環境をめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
5	住民参画による小中学校再編についての話し合いを行います。		人口増政策課	③	③
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
				A	
平成24年度 取組状況		平成23年7月22日に学校あり方検討委員会より、市長へ答申があった。当委員会は平成22年8月23日に市長が市内小中学校のあり方について諮問を受け、答申書としてまとめたため報告をした。加西市としてこの答申を尊重のうえ、教育委員会の判断・独自性を十分考慮して対応するものとした。			
課題と 今後の取組		加西市内に11小学校と4中学校があるなか、確かな学力を培い生きる力を育むことができる教育を行っていくことができるよう、教育制度、学校の適正規模、施設整備等について、適切かつ着実に必要な施策を実施していく。			

施策番号	施策名	到達目標
7	地域に開かれた学校づくり	学校が家庭や地域との連携を強化し、子どもたちとの活動や体験の場を共有できる開かれた学校づくりをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	ゲストティーチャー等の活用により地域全体で学校教育を支援する体制を整備します。				学校教育課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・各校特色ある教育活動の展開の中で、ゲストティーチャー等の活用を図る		・同左			・同左					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
ゲストティーチャーの実人数(人)		目標			300	330	350	350	380	400
		実績		380	300	320				
平成24年度取組状況		小中特別支援学校の教育活動全般に地域の方々にゲストティーチャーとして協力いただき、児童生徒の「生きる力」の育成、「ふるさと意識」を育成するうえで効果を期待した。各校で地域人材を発掘し、年間指導計画に位置づけた教育課程を編成し、計画的な取組を実施した。								
課題と今後の取組		地域人材の発掘を行う上で、再任用等の状況があり、ゲストティーチャーとしての日程調整が困難である。また、体験学習の際には、日程変更を行う必要があり調整が難しい。人数確保に課題が年々生じている。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	小中学校に地域の住民が立ち寄れる広場を設けます。				学校教育課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25		H26						
・地域交流活動の推進		・地域に開かれた学校促進事業		・同左				A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
校内交流広場設置数(校)		目標			11	11	11	11	11	16
		実績		11	11	11				
平成24年度取組状況		現在、ワッショイスクール事業を展開している小学校11校では、待機室が確保されており、同時に交流広場としての機能を有している。地域の方々が集い、交流を深める有効な場になっている。								
課題と今後の取組		今後においては、耐震工事等整備が進む中で、コミュニティルーム等の設置が計画されており、地域の交流が大いに期待されるが、啓発活動や周知を学校で具体的にどう展開していくのかが当面の課題である。								

施策番号	施策名	到達目標
7	地域に開かれた学校づくり	学校が家庭や地域との連携を強化し、子どもたちとの活動や体験の場を共有できる開かれた学校づくりをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	学校評議員制度やオープンスクール、学校評価の公表等を通して地域に信頼される学校づくりを推進します。				学校教育課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・開かれた学校づくり促進事業		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
オープンスクール参加者数(人)		目標		4,500	4,600	4,700	4700	4,700	4,800	4,800
		実績	4,700	4,500	4,500	4,600				
平成24年度取組状況		兵庫県教育強調月間に伴い、小中特別支援学校において、児童生徒の学習・生活を地域に開放し、多様な意見を聴取し、組織マネジメントサイクルによる学校改善を図った。実施日を広く学校ホームページ、ちらしはもとより、地域の会議棟においても積極的な参加依頼を行った。								
課題と今後の取組		児童生徒の学習・生活は日中であり、参加したくても再任用等を含む仕事従事者が多く、行きたくても行けない状況が地域に生じている。週休日開催が考えられるが現時点では難しい。								

施策番号	施策名	到達目標
8	裾野の広い農業の育成	様々な形態、様々な世代の住民が、農作物の栽培、収穫、加工、販売等に携わり、加西の農業が裾野の広い一大産業として盛んに営まれるまちをめざします。

基本計画						担当課	進捗状況	今後の方針		
1	神戸大学、農業大学校、加西農業改良普及センター、播磨農業高校等の学術研究機関と連携し、新規就農希望者、認定農業者等を対象とした公開講座を開催します。					農政課	②	②		
実施スケジュール							スケジュール達成度			
H24		H25			H26					
・加西農業改良普及センター、農業大学校とのセミナー開催に向けた協議、調整 ・「かさい農業塾」制度設計		・「かさい農業塾」の実施			・同左		B			
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
「かさい農業塾」の開催回数(回)		目標			0	2	2	2	2	3
		実績		0	0	1				
平成24年度取組状況		ぶどう新規就農者及び新規就農5年以下の農家を対象に加西農業塾「ぶどう農家への道」を開催。ぶどう農家の年間スケジュール、新規就農者支援制度を説明、ベテランぶどう農家から、経験に基づく講話をいただき、これからのぶどう栽培を考えるためのディスカッションを行った。								
課題と今後の取組		セミナーの分野をぶどうに限らず他の栽培品種を含めて考えていく。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
2	生産・加工・販売の一体的な6次産業化に向け、起業家への支援を行います。	農政課	②	②
実施スケジュール			スケジュール 達成度	
H24	H25	H26		
・6次産業化のPR、6次産業化起業家の発掘 ・6次産業化に向けた連絡調整会議の開催 ・起業家への支援	・同左	・同左	B	
平成24年度 取組状況	6次産業化法の総合化事業計画の認定を目指す農業者を支援(6次産業化アドバイザーと共同し、総合化事業計画書の作成に協力し、総合化事業計画認定申請までサポート)			
課題と 今後の取組	6次産業化を行いたい農業者の掘り起こし、総合化事業計画認定申請に関するサポート、補助事業採択までの支援			

施策番号	施策名	到達目標
8	裾野の広い農業の育成	様々な形態、様々な世代の住民が、農作物の栽培、収穫、加工、販売等に携わり、加西の農業が裾野の広い一大産業として盛んに営まれるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
3	地元関係団体と協力しながら、新規就農希望者や市民農園利用者に対し、技術指導や農地の斡旋ができる制度を構築します。				商工観光課		②		②			
実施スケジュール								スケジュール達成度				
H24		H25			H26			B				
・市広報による市民農園に関する情報提供		・市内農家(農園開設者)を対象とした、市民農園開設にあたっての説明会・研修会等の開催			・同左							
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
市民農園数(園)		目標			4	4	5	5	6		8	
		実績		4	4	4						
平成24年度取組状況		■兵庫みどり公社とのタイアップにより、1件市民農園を開設 ■市内各農会長に向けて、市民農園に関するアンケートを実施。										
課題と今後の取組		■課題:市内農家(農園開設者)を中心とした「市民農園」の開設方法・管理・運営等のさらなる理解増 ■取組:兵庫県とのタイアップのほか、市内農会長を対象に「市民農園」に関する開設方法等の勉強会の実施										

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
4	新規就農や地域雇用の受け皿となる農業法人の設立と参入を推進します。				農政課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・窪田町営農組合の法人化支援 ・集落営農に対する機械導入補助		・法人化をめざす営農組合の支援 ・集落営農に対する機械導入補助			・同左					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
農業法人数(法人)		目標			3	4	4		4	7
		実績		1	2	4				
平成24年度取組状況		法人化を目指す営農組合に対し、普及センターと協力し、法人設立に向けた協議、会議、組合員説明会などを行い、法人登記までを支援。								
課題と今後の取組		※到達目標達成のためどのように展開していくかを意識して記入してください。								

施策番号	施策名	到達目標
8	裾野の広い農業の育成	様々な形態、様々な世代の住民が、農作物の栽培、収穫、加工、販売等に携わり、加西の農業が裾野の広い一大産業として盛んに営まれるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
5	認定農業者や農業法人への農地の利用集積を支援し、補助制度を充実します。				農政課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・認定農業者、法人化した営農組合、農業参入企業による利用集積面積の増加を図る。		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
農用地利用権設定面積(ha)		目標			243	246	248	250	253	265
		実績		241	388	420				
平成24年度取組状況		営農組合の法人化、認定農業者の増加等により、農地の利用集積が進んだ。								
課題と今後の取組		営農組合の法人化に伴う利用権設定面積の増加を図るとともに、農地利用集積助成金の活用による認定農業者への利用集積を図る。								

基本計画				担当課	進捗状況	今後の方針
6	多様な農家が共存し、安心して住み暮らせる共同体による農村環境を整備します。			農政課	②	②
実施スケジュール					スケジュール達成度	
H24		H25		H26		
・農地・水・環境保全対策の活用による農村環境整備		・同左		・同左		A
平成24年度 取組状況	・共同活動支払交付金に関する第二期対策がスタートし、年度末に無事、履行確認後、実施状況報告書を点検・受理した。 ・向上活動支払交付金に関しては、H24年度トータルで25組織が採択された。 ・鶉野中町環境保全隊が、H24年度地域協議会活動発表会にて、地域協議会会長賞を受賞した。					
課題と 今後の取組	・H25年度に、向上活動支払交付金に関して、残り12組織全部の採択を目指す（1組織についてはH23年度に実施した、優先順位付けの採択審査委員会に書類未提出であったので、最後尾のエントリーとして扱う）。 ・鶉野中町環境保全隊が、「H25年度みどり豊かなふるさと大賞」に北播磨管内代表として推薦されることになり、「知事賞」受賞を目指している。					

施策番号	施策名	到達目標
9	地域資源を活用した産業振興	農産物や技術力等の多様な資源を活かした「加西ならではの」の産業が発展し、元気印の企業や商店、農業従事者がヒト・モノ・カネの循環を活性化させる加西ブランドをめざします。

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
1	ぶどう、米粉等の加工や加西産野菜を食材利用する事業者を支援します。	農政課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24		H25	H26	
・ゴールデンベリーAのアイスワインの試作品 ・親子料理教室における米パン調理実習		・同左	・同左	A
平成24年度取組状況	・ゴールデンベリーAのアイスワインの試作品を製作し、JA兵庫みらい愛菜館にて販売した。 ・親子料理教室における米パン調理実習を実施した。			
課題と今後の取組	既存の地域資源の掘り起こし及び新たな特産品(加工品等)の開発			

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
2	加西産野菜の学校給食への提供等、地産地消事業を推進します。		農政課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26	A	
・新給食センターにおける地産地消のための教育委員会との協議 ・トマト農家・神戸大学との連携による地産地消の取組		・教育委員会・JA等生産者との協議及び取組実施 ・トマト農家・神戸大学との連携による地産地消の取組	・教育委員会・JA等生産者との地産地消の取組実施 ・トマト農家・神戸大学との連携による地産地消の取組		
平成24年度取組状況	H26.1設立の振給食センターにおける加西産農産物を使用するための仕組みの検討及び構築 トマト農家・神戸大学との連携による地産地消の取り組み				
課題と今後の取組	給食へ提供する農産物生産者の拡大・品質の向上・運営方法の確立				

施策番号	施策名	到達目標
9	地域資源を活用した産業振興	農産物や技術力等の多様な資源を活かした「加西ならではの」の産業が発展し、元気印の企業や商店、農業従事者がヒト・モノ・カネの循環を活性化させる加西ブランドをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
3	地域ビジネス講座を拡充します。		商工観光課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・地域ビジネスのあり方、またその必要性について検討		・同左	・同左	B	
平成24年度 取組状況	地域ビジネスのあり方、またその必要性について検討した。				
課題と 今後の取組	地域ビジネスのあり方、またその必要性について検討する。				

基本計画						担当課	進捗状況	今後の方針		
4	加西産品の情報発信、サービスエリアからの誘導、直売所やスーパーにおける販売を促進し、加西まるごと市場を進めます。					商工観光課	②	②		
実施スケジュール							スケジュール達成度			
H24		H25			H26					
・サービスエリアで加西産品を販売、PR		・同左			・同左		B			
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
加西産品の販売店舗数(店)		目標			29	31	33	35	35	45
		実績		27	27	27				
平成24年度取組状況		市内外で開催される物産展に積極的に参加し、加西の特産品をPRした。また五つ星ひょうごなど、加西の特産品を使った加工品を積極的に売り込んだ。								
課題と今後の取組		サービスエリアも含め、加西の特産品を販売、PRしていくと同時に、特産品の創造をしていく。								

施策番号	施策名	到達目標
9	地域資源を活用した産業振興	農産物や技術力等の多様な資源を活かした「加西ならではの」の産業が発展し、元気印の企業や商店、農業従事者がヒト・モノ・カネの循環を活性化させる加西ブランドをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
5	ポイントカード事業、ネットモール運営事業を支援します。				商工観光課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール 達成度		
H24		H25			H26					
・住宅リフォーム助成事業 ・プレミアム付市内共通商品券事業		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H19	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
卸売業小売業年間販売額(億円)		目標		-	-	503	503	503	503	513
		実績	493	-		-	-			
平成24年度 取組状況		ポイントカード事業、住宅リフォーム助成事業及びプレミアム付市内商品券事業を実施した。								
課題と 今後の取組		ポイントカード事業、住宅リフォーム助成事業やプレミアム付市内商品券事業の市支援については、市内商業活性化に寄与していると考えられます。今後は、急速な人口減少により縮小するマーケットを補完するため、市場規模の大きいネットショップ事業の拡大を図る必要がある。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
6	中小企業事業資金融資制度の見直しと充実を行います。				商工観光課		②		③	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・他の制度と比較し、現在の制度の評価及び見直しについて検討		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
製造品出荷額等(億円)		目標	-	2,558	2,568	2,573	2,400	2,400	2,588	2,638
		実績	2,042	2,238	-	-				
平成24年度 取組状況		他市町及び県の制度との比較検討を実施した。								
課題と 今後の取組		制度変更を検討したところ融資枠の変更は困難であることから、今後は保証料負担・利子補給制度も合わせて検討する必要がある。								

施策番号	施策名	到達目標
9	地域資源を活用した産業振興	農産物や技術力等の多様な資源を活かした「加西ならではの」の産業が発展し、元気印の企業や商店、農業従事者がヒト・モノ・カネの循環を活性化させる加西ブランドをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
7	地元企業も進出しやすい新規産業団地を整備します。				商工観光課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール 達成度		
H24		H25			H26					
・兵庫県土地開発公社と協議		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
市内総生産(名目)(億円)		目標	1,833	1,841	1,800	1,800	1,800	1,800	1,931	1,980
		実績	1,718	1,670	1,576					
平成24年度 取組状況		兵庫県土地開発公社に新しい産業団地の整備について要望した。								
課題と 今後の取組		県には未利用地が多く、第2次行革プランにおいて新たな産業団地の造成は現時点で実施しない方針である。ただ、本市にはその必要性があることから、今後も継続的に県土地開発公社や本庁と協議するものとする。								

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
8	宿泊施設の充実とホテルの誘致を推進します。		人口増政策課	②	③
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・関係機関協議		・企業意向調査		A	
平成24年度 取組状況	宿泊施設の誘致については、用地の問題、開発事業者、地域のニーズ等を総合的に把握の上、既存宿泊施設との関係を含めて、誘致の可能性を検討していく。				
課題と 今後の取組	ホテル誘致を推進していくため、民間事業者の活力とノウハウを活用し、誘致に向けた必要な協議や協力を積極的に行う。				

施策番号	施策名	到達目標
10	加西に住んで働ける就労支援	老若男女問わず、加西に住みながら自分のやりたい仕事を選び働く選択肢が多くあるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	新卒者等若者へ魅力ある市内企業就職情報を提供します。				商工観光課		②		③	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・就職サイトに市内企業の就職情報を掲載する		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
若者の加西市残存定住率(%)		目標			73	73	74	74	75	75
		実績	-	73	72	71				
平成24年度取組状況		・加西市雇用開発福祉協議会を支援し、就職サイトに市内企業の求人情報を掲載した。 ・北播磨地域人材確保協議会と連携して、Uターン希望者に市内企業の求人情報を発信した。								
課題と今後の取組		今後は就職サイトに市内企業の求人情報を掲載するだけでなく、大学と連携を強化することで、市内企業の情報を大学を通じて市内出身者にダイレクトに提供する。継続的に北播磨地域人材確保協議会と連携し、市内のUターン就職支援を実施する。								

基本計画				担当課	進捗状況	今後の方針
2	働きたい仕事が見つかるよう求人情報を整理し情報量や提供範囲を広げて利用機会を高めます。			商工観光課	②	②
実施スケジュール					スケジュール達成度	
H24		H25		H26		
・ふるさと就職支援事業の実施及び、ふるさとハローワークの誘致活動。		・求人情報提供の充実 ・ふるさと就職支援補助金		・同左	A	
平成24年度 取組状況	ふるさと就職支援事業を商工会議所と連携して実施。また、ふるさとハローワークの設置が決定した。					
課題と 今後の取組	ふるさと就職支援事業は継続的に実施。ふるさとハローワークを開設にあたっては、若者就職支援を含めながら検討する。					

施策番号	施策名	到達目標
10	加西に住んで働ける就労支援	老若男女問わず、加西に住みながら自分のやりたい仕事を選び働く選択肢が多くあるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	若者が働きたくなる産業の創出、誘致を推進します。				商工観光課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・兵庫県土地開発公社と協議		・同左			・同左					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
市内企業における住民就労率(%)		目標			31	32	33	34	35	40
		実績	-	30	—	37				
平成24年度取組状況		兵庫県土地開発公社に、若年者が働きたくなるような企業の誘致や新しい産業団地の整備について要望した。								
課題と今後の取組		今後も、県土地開発公社に若年者が興味を持ちそうな企業誘致や新たな産業団地の整備を要望。また、商工会議所と連携し、若者が働きたくなるような産業創出を検討する。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針	
4	ハローワークとの連携を強化し、再就職をめざす女性に情報提供や再就職講座を実施します。	商工観光課	②	②	
実施スケジュール			スケジュール 達成度		
H24	H25	H26			
・再就職を目指す女性が何を求めているか調査研究し、それに即したセミナー等の開催を検討する。	・同左	・同左	B		
平成24年度 取組状況	再就職を目指す女性が何を求めているか調査研究した。				
課題と 今後の取組	今後はふるさとハローワークと連携して事業実施を検討する。				

施策番号	施策名	到達目標
11	加西らしい観光サービス	住民によって受け継がれた地域資源を、誇りを持って来訪者に案内することで地域への愛着や誇りが生まれる加西らしい観光サービスの提供をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	文化財サポーターや地域文化財を継承する活動を支援します。				文化スポーツ課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・文化財サポーター活動と特別展示開催 ・指定文化財看板整備 ・北条鉄道駅舎建造物調査		・文化財サポーター活動と特別展示開催 ・歴史文化遺産調査			・同左					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
		H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)	
文化財サポーター登録者数(人)		目標			6	12	18	24	30	60
		実績	-	0	2	10				
文化財の新規指定・登録件数(件)		目標			2	4	6	8	10	15
		実績	-	5	1	2				
平成24年度取組状況		文化財サポーターを「石棺仏と石」をテーマに新たに募集し、研修、調査、特別展示参画等の活動を行った。 文化財看板は4件設置。北条鉄道駅舎調査を実施した。(文化財登録申請はH25年度)								
課題と今後の取組		市域の歴史地域資源を、文化財サポーターを中心に、市民に再認識してもらうことが重要。 新たな文化財の掘り起こしをするとともに、すでに指定されている文化財の再調査を実施することにより保存状況確認と新たな歴史的価値の再認識が必要。								

施策番号	施策名	到達目標
11	加西らしい観光サービス	住民によって受け継がれた地域資源を、誇りを持って来訪者に案内することで地域への愛着や誇りが生まれる加西らしい観光サービスの提供をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	産業ツーリズムやエコツーリズムといったテーマやイメージカラーで地域資源をつなげる観光ツアーを企画し、市内外に加西の魅力を情報発信します。				商工観光課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・播磨の国宝めぐりバスツアー等		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
観光まちづくり協会と連携する観光ツアーの参加者数(人)		目標			1,500	1,600	1,700	1,850	2,000	5,000
		実績		1,450	1,500	1,600				
平成24年度取組状況		鶴林寺(加古川観光協会)、浄土寺(小野市観光協会)、朝光寺(加東市観光協会)、一乗寺(加西市観光まちづくり協会)と連携し、神姫観光のタイアップのもと、「播磨の国宝巡る」と題してふるさとツーリズムを推進した。								
課題と今後の取組		今後も市内に点在する多彩なふるさと資源の発掘や、近隣市と組み合わせた周遊型のモデルコースの設定など、市内の特色ある地域資源を生かしたツーリズムを創造していく。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
3	特色ある観光サービスを推進するための戦略や仕組みづくりを行うため、住民との協働により観光基本計画を策定します。	商工観光課	③	①
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24		H25	H26	
・加西市観光推進基本計画策定事業				A
平成24年度取組状況	「加西市観光推進基本計画」を策定委員会計4回、市民ワークショップ計3回、市民アンケート、ヒヤリング調査、観光フォーラムなど市民の参画のもと策定を行った。			
課題と今後の取組	今後は、この「加西市観光推進基本計画」にのっとり、重点基本施策を行っていく。			

施策番号	施策名	到達目標
12	魅力ある中心市街地の形成	大規模商業施設と歴史的街並みが共存する特性を活かして、多くの人が買い物等に訪れ、そこに暮らす住民が歩いて暮らすことができる魅力ある中心市街地をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	市所有未利用地の住宅開発を促進するための周辺整備を行います。				管財課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・市街化区域における未利用市所有地の洗い出し		・関係機関との協議			・実施設計			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
市保有未利用地の住宅開発箇所数(箇所)		目標			0	3	0		1	2
		実績		0	0	0				
平成24年度取組状況		旧有線放送事業所跡・旧教育委員会跡建物解体実施、北条町東南医師住宅跡分筆測量実施								
課題と今後の取組		消防署跡地を早期に売却して宅地化を図る。北条町東南医師住宅跡地については、進入路が狭小であるため、隣地の雇用促進住宅の再開発計画時に合わせて開発することを検討。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
2	住宅供給会社等と連携し、土地区画整理事業済み地内の住宅化を促進支援します。				開発整備室		②		②			
実施スケジュール							スケジュール達成度					
H24		H25			H26			A				
・組合設立認可		・埋蔵文化財発掘調査 ・実施設計・換地計画 ・測量業務			・埋蔵文化財発掘調査 ・測量業務 ・造成工事							
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
西高室地区区画整理事業により整備された住宅戸数(戸)		目標			0	0	0	0	0		50	
		実績		0	0	0						
平成24年度取組状況		・関係機関等の調整及び協議(交差点協議他) ・組合設立認可(平成25年3月6日) ・都市再生整備計画作成業務の委託契約										
課題と今後の取組		土地区画整理の事業費には、保留地の処分金を充てるが、西高室地区では、保留地処分(保留地予定面積)の割合が高いことから、早急に造成工事に着手し、他の地区と差別化を図る特色のあるまちづくりにより、保留地の販売を促進する。										

施策番号	施策名	到達目標
12	魅力ある中心市街地の形成	大規模商業施設と歴史的街並みが共存する特性を活かして、多くの人が買い物等に訪れ、そこに暮らす住民が歩いて暮らすことができる魅力ある中心市街地をめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
3	北条地区(旧市街地)の街道筋で、歴史的な街並みを残している区域について、地域住民と行政の協働で、県の景観形成地区や文化財の指定を受け、規制、誘導方策によって旧市街地の歴史的街並みを継承、保全します。		都市計画課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26	A	
・兵庫県歴史的景観形成地区に指定 ・届出の手続きに合わせた指導・助言		・届出の手続きに合わせた指導・助言	・同左		
平成24年度 取組状況	平成24年4月 景観形成地区指定 告示 平成24年6月 " 施行 景観形成に関する条例届出受付 5件 景観形成支援事業修景助成金交付 2件				
課題と 今後の取組	景観形成地区内の建築行為等には、景観の形成等に関する条例に基づく届出の手続きが必要となることから、届出の手続きに合わせ、適切な指導・助言に努める。				

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
4	北条町駅周辺の中心市街地は、暮らしの機能を支える商業施設の集積化を図ることで、暮らしの場の再生と、歩いて暮らせるまちづくりを進めます。				商工観光課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
								B		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H19	H20	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
市街化区域内の商業店舗立地件数(店)		目標		-	-	-	250	-	250	250
		実績	244	-	-	-				
平成24年度取組状況		北条町駅周辺の駅前再開発ビルを活性化させるため、商業活性化補助金を交付した。また、駅前再開発ビル・北条鉄道及び大型商業施設と連携して、地域住民が主体的に実施する地域活性化事業(北条の宿はくらんかい)の支援も実施した。								
課題と今後の取組		駅前再開発ビルの更なる活性化策(集客力強化等)を検討するだけでなく、今後は駅周辺地域の事業者と地域住民が、これまで以上に連携して地域活性化事業を実施できる環境づくりを積極的に整備する。								

施策番号	施策名	到達目標
12	魅力ある中心市街地の形成	大規模商業施設と歴史的街並みが共存する特性を活かして、多くの人が買い物等に訪れ、そこに暮らす住民が歩いて暮らすことができる魅力ある中心市街地をめざします。

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
5	空き家、空き店舗情報の収集と登録データの発信により、希望者に物件を紹介します。	商工観光課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24		H25	H26	
・空き店舗情報の収集活用について研究		・同左	・同左	B
平成24年度 取組状況	空き店舗情報の収集活用について研究した。			
課題と 今後の取組	空き店舗情報を収集し、その活用・提供方法を検討する必要がある。			

施策番号	施策名	到達目標
13	周辺地域の定住促進	地縁者や新規居住者によって集落が維持され、次世代を担う子どもの笑い声が聞こえるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	住居と畑をセットにした滞在型施設として空き家や貸し農園を活用し定住促進に結び付けます。				商工観光課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・空き物件の収集と登録データの発信		・同左			・同左			B		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
空き家バンクによる定住件数 (件)		目標			6	8	10	10	10	30
		実績		3	0	0				
平成24年度取組状況		■市HPにおいて、市内の空き家情報を外部に提供。 ■「ひょうご田舎暮らし・多自然居住支援協議会」に加入していることから、協議会の一員として都市部において、田舎暮らし相談会を実施。								
課題と今後の取組		■課題: 空き物件の情報収集方法(更なる市内不動産業者及び各町との情報連絡及び連携) ■取組: 「多自然居住支援協議会」として、田舎暮らし相談会への参加。他市町への視察及び連携								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	県の特別指定区域制度における「新規居住者の住宅地域」の地区指定を支援します。				都市計画課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・新規居住者の住宅区域指定について希望受付。 ・新規居住者の住宅区域での土地活用を支援するため、「加西市定住促進まちづくり助成金交付要綱」のPR。		・新規居住者の住宅区域指定について希望受付 ・旧教育研修所跡地の建物除却と、宅地開発計画の策定			・新規居住者の住宅区域指定について希望受付 ・旧教育研修所跡地での宅地造成工事					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
新規居住者地区住宅戸数(戸)		目標			0	0	0	3	5	10
		実績		0	0	0				
平成24年度取組状況		加西市定住促進まちづくり助成金交付要綱をホームページと広報でPR 宇仁郷まちづくり協議会の特別指定区域制度を活用した自主的な活動を支援 特区别指定区域制度を活用した住宅開発を進めるために、旧下里小学校舎解体工事設計を行った								
課題と今後の取組		これまでの用途型の特区别指定区域だけでなく、目的型の特別指定区域の指定により、更なる建築制限の緩和を図る。								

施策番号	施策名	到達目標
13	周辺地域の定住促進	地縁者や新規居住者によって集落が維持され、次世代を担う子どもの笑い声が聞こえるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	若者向けの持ち家促進のための取り組みを推進します。				商工観光課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・若者世帯持家補助金の支給		・若者世帯向け持家補助制度、新婚世帯向け家賃補助制度の実施			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
加西市若者世帯持家促進補助制度の受給者数(件)		目標			10	13	15	18	20	30
		実績		7	9	12				
平成24年度 取組状況		若者世帯向け持家補助を交付した。								
課題と 今後の取組		人口流出に歯止めがかからない現状、今年度からは新婚世帯向け家賃補助を実施。今後は、2つの補助制度を活用し、人口流出抑制策を検討する。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
4	特別指定区域制度等を利用した加西インターチェンジ周辺の有効利用を進めます。	都市計画課	②	②
実施スケジュール			スケジュール 達成度	
H24	H25	H26		
・まちづくりアドバイザー派遣によるまちづくりの検討会を地元町に投げかけ	・まちづくりアドバイザー派遣によるまちづくり検討会	・同左	A	
平成24年度 取組状況	県建築指導課との協議 地縁者住宅区域の拡張案作成 目的型特別指定区域案の作成			
課題と 今後の取組	都市計画マスタープランでは、加西インター周辺を、特別指定区域制度等の活用による土地活用を支援・誘導する土地活用促進地区に指定しています。 圃場整備事業の検討もされており、事業の整合性を図りながら、土地活用の推進に努める。			

施策番号	施策名	到達目標
13	周辺地域の定住促進	地縁者や新規居住者によって集落が維持され、次世代を担う子どもの笑い声が聞こえるまちをめざします。

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
5	鵜野飛行場跡地周辺の有効活用を進めます。	人口増政策課	②	②
実施スケジュール			スケジュール 達成度	
H24	H25	H26		
・暗渠排水路の測量調査 ・跡地利用計画策定の委託 ・蓄発電システムの検討		・跡地利用計画について地元協議 ・払い下げ協議	・事業実施	A
平成24年度 取組状況	・暗渠排水路調査事業により、鵜野地区の暗渠排水路の位置・状況を把握した。 ・鵜野飛行場跡地周辺地区調査計画を策定し、払下げ協議の資料を整理した。			
課題と 今後の取組	・策定した計画を資料として、財務省・防衛省と払下げ協議を進める。			

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
6	住民が住まい物件の情報を適切に得られるよう、不動産情報の発信を充実させます。	都市計画課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24		H25	H26	
・新規居住者の住宅区域のPR ・まちづくり活動助成金交付要綱のPR		・同左	・同左	A
平成24年度取組状況	・ホームページと広報で、新規居住者の住宅区域のPR ・ホームページと広報で、定住促進まちづくり活動助成金制度のPR			
課題と今後の取組	新たな新規居住者の住宅区域の地区指定や、土地活用は、地域住民や土地所有者の皆様の理解と協力が必要。 住民からの指定要望がある地域から、新たな地区指定を図る。			

施策番号	施策名	到達目標
14	公共交通網の構築	公共交通を利用することによって、誰もが行きたいところへ行けるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	コミュニティバスの再編と住民運営バス等の導入を進めます。				人口増政策課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・はっぴーバス実証運行の検証 ・市コミバスとはっぴーバスの再編・ダイヤ改正 ・コミバス車両ラッピングとネーミング		・はっぴーバス本格運行 ・住民運営バス新路線の検討			・住民運営バス新路線運行を含めた新路線の推進			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
コミバス等の利用者数(千人)		目標		13.0	14.0	15.0	19.0	20.0	17.6	22.0
		実績	14.7	15.0	18.9	16.6				
平成24年度 取組状況		・平成24年4月に市コミバスの再編及びダイヤ改正実施 ・平成24年11月ラッピング実施し、「ねっぴ〜号」とネーミング ・公共交通活性化協議会においてははっぴーバスの実証運行の検証と、平成25年度から本格運行への移行を承認								
課題と 今後の取組		公共交通利用への動機付けを行うとともに、利便性を高める取り組みを実施する。 鉄道や路線バスの幹線を補完する枝路線網の充実を目指す。								

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
2	民間事業者が運行する広域的生活維持路線を維持します。		人口増政策課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25			
・バス対策費補助 ・バス停ごとの詳細時刻表配布 ・ダイヤ改善要望		・バス対策費補助 ・バス停ごとの詳細時刻表配布 ・路線再編に向けた事業者調整		・路線再編	
平成24年度 取組状況		・7系統に対して補助【姫路駅前～社(奥猫尾・別府経由)、姫路駅前～北条営業所(南山田経由)、姫路駅前～北条営業所(南大貫経由)、姫路駅前～社(法華山一乗寺経由)、姫路駅前～古法華公園、アステアかさい～鶉野台生涯教育センター、アステアかさい～大和】 ・バス停ごとの詳細時刻表配布			
課題と 今後の取組		路線バスへの利用促進を強化するため、詳細な時刻表やわかりやすい乗継情報の提供等を推進する。			

施策番号	施策名	到達目標
14	公共交通網の構築	公共交通を利用することによって、誰もが行きたいところへ行けるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
3	時刻表や運行ルートのわかりやすい情報を提供します。		人口増政策課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・コミバス再編に伴う連携時刻表の作成 ・バス停近隣町への詳細時刻表の配布		・同左	・同左	A	
平成24年度取組状況	コミバス(ねっぴ～号)に路線バス・はっぴーバス・北条鉄道との接続時刻を表記				
課題と今後の取組	広域路線バスは公共交通網の幹線として更なる利用促進を行うとともに、利用者が使いやすいよう路線再編について事業者とともに検討し、改善を図る。				

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
4	高速バスや路線バスの拡充による近隣市や阪神間等への通勤・通学の利便性の向上を図ります。		人口増政策課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・通勤バス導入可能性調査		・バス路線、バス停の再検討	・同左	A	
平成24年度 取組状況	通勤バス導入調査を実施 北条～宝殿駅ルートについて検討をおこなった				
課題と 今後の取組	阪神間への通勤通学の選択肢を増やすとともに、乗降場所の利便性を向上させる				

施策番号	施策名	到達目標
14	公共交通網の構築	公共交通を利用することによって、誰もが行きたいところへ行けるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
5	北条鉄道の経営支援と利用促進策を実施します。				人口増政策課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・安全輸送整備事業補助 ・播磨下里駅、田原駅トイレ整備 ・網引駅待合室、駅前整備		・安全輸送整備事業補助 ・長駅トイレ整備			・安全輸送整備事業補助					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
北条鉄道の利用者数(千人)		目標		306	306	327	330	330	306	306
		実績	306	307	323	342				
平成24年度 取組状況		・安全輸送整備事業実施(補助) ・利用促進キャンペーン実施(H24.10～12、H25.1～3) ・駅整備【播磨下里駅トイレ・石庭完成、法華口駅駐車場舗装、播磨下里駅駐車場確保、法華口駅パン工房オープン、田原駅トイレ・駐車場完成、網引駅舎・男子トイレ完成、法華口駅庭園完成】 ・北条鉄道通勤ComeBack補助制度実施								
課題と 今後の取組		安全輸送のための施設整備を計画的に行い、北条鉄道に興味を持って乗っていただく企画を継続する。 平成27年の北条線敷設100年、北条鉄道開業30周年に向けた記念企画プロジェクトを立ち上げる。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
6	通勤通学圏の拡大を図るため、JR山陽本線等への接続向上を図ります。	人口増政策課	②	②
実施スケジュール			スケジュール 達成度	
H24	H25	H26		
・通勤バス導入可能性調査		・通勤バス導入手法の検討と実証運行	・本格導入	A
平成24年度 取組状況	通勤バス導入調査を実施 北条～宝殿駅ルートについて検討をおこなった			
課題と 今後の取組	通勤バスについて、検討結果を公共交通活性化協議会での議論を経て、次期連携計画において方針を決める			

施策番号	施策名	到達目標
15	住みよい住環境	誰もが地域の住環境について関心を高め合うことで、安心して快適な生活ができるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
1	都市公園等の計画的な管理と保全により活用を促進します。		都市計画課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・社会資本総合整備計画を見直し、交付金活用による長寿命化計画の策定要望		・公園長寿命化計画の策定	・公園長寿命化計画に基づいた公園の保全	A	
平成24年度 取組状況	指定管理者を活用した適切な公園管理に努めた。				
課題と 今後の取組	指定管理を活用した適切な公園管理と、公園長寿命化計画の策定による、計画的な公園管理に努める。				

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
2	玉丘古墳等、未整備な史跡を計画的に整備し、活用を図ります。		文化スポーツ課	①	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
		・史跡整備基本計画策定	・史跡整備基本設計	B	
平成24年度 取組状況	無				
課題と 今後の取組	史跡整備は、玉丘史跡公園、笹塚古墳公園、マツジョウ塚古墳公園を核に、古墳群全体の整備計画が必要であるが、「播磨国風土記」、「遊具」など新たな視点も浮上しており、公園のあり方も含め調整の上で計画策定が必要である。				

施策番号	施策名	到達目標
15	住みよい住環境	誰もが地域の住環境について関心を高め合うことで、安心して快適な生活ができるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
3	国道372号や主要幹線道をはじめとする道路網を整備します。		土木課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26	A	
・西谷坂元線 ・大村笠原線 ・芥田5号線 ・網引6号線 ・谷西上野線		・西谷坂元線 ・尾崎5号線 ・北条長線	・西谷坂元線 ・小谷西谷線 ・尾崎5号線 ・玉丘常吉線 ・都市計画2号線		
平成24年度 取組状況		交通停滞解消に向けた道づくり、安全、安心を確保する道づくりを実施した。			
課題と 今後の取組		限られた財源で効率的に事業を推進し、快適な生活環境を創造する道づくりを実施する。			

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
4	自転車歩行者道やガードレール等の安全施設の整備を行います。				土木課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・通学路の安全対策工事		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
歩道設置距離(m)		目標			33,300	33,600	33,900	34,200	34,500	36,000
		実績		32,808	33,261	33,544				
平成24年度取組状況		市内の交通事故抑止を目的として交通安全施設の充実を図った。								
課題と今後の取組		道路維持費を確保し、交通の安全と円滑な交通処理を目的とし安全施設の整備を図る。								

施策番号	施策名	到達目標
15	住みよい住環境	誰もが地域の住環境について関心を高め合うことで、安心して快適な生活ができるまちをめざします。

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
5	橋梁の点検を行い、長寿命化計画を作成して計画的な維持補修を行います。	土木課	②	②
実施スケジュール			スケジュール 達成度	
H24	H25	H26		
・橋梁点検112 橋(15m 未満) ・長寿命化計画の策定		・橋梁補修修繕	・橋梁補修修繕	A
平成24年度 取組状況	橋梁点検を実施しデータを元に長寿命化の策定を行った。			
課題と 今後の取組	管理している橋梁の高齢化とこれまでの事後的な対応から、計画的かつ予防的な対応に政策転換し、長寿命化によるコスト縮減を図る。			

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
6	河川の維持管理の強化と未改修河川を整備します。		土木課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・河川パトロール ・普通河川等の修繕(佐谷川、普光寺川、比延田川)		・同左	・同左		A
平成24年度 取組状況	普光寺川・比延田川の改修工事を実施				
課題と 今後の取組	河川維持費の予算確保並びに災害復旧事業等の採択により未改修河川の整備を図る。				

施策 番号	施策名	到達目標
15	住みよい住環境	誰もが地域の住環境について関心を高め合うことで、安心して快適な生活ができるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
7	公共施設等に関するわかりやすい案内表示板等、ユニバーサルデザインの導入を推進します。		土木課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
				A	
平成24年度 取組状況	歩道等の舗装については、平坦で滑りにくく、水はけのよい仕上げとし、歩行性及び耐久性に優れた舗装とした。				
課題と 今後の取組	障害の有無にかかわらず多様な人々が使えるよう生活環境を計画する。				

施策番号	施策名	到達目標
16	社会参加を通した生きがいづくり	すべての高齢者や障がい者が社会参加により生きがいを持って暮らせるまちづくりをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	高齢者学級の充実等、定年退職世代の技能を役立てる情報提供や就労講座を実施します。				文化スポーツ課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・高齢者学級・講座の充実		・同左			・同左			B		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
高齢者講座受講者数(人)		目標			450	450	460	480	500	520
		実績		426	457	431				
平成24年度取組状況		高齢者が身近な地域で学ぶ場所の提供を行い、心身の健康と福祉の向上を図った。全ての公民館で介護予防教室「生き活き元気塾」が開催できるよう、関係機関と調整を図った。								
課題と今後の取組		高齢者学級の参加者が減少している。魅力ある講座の開催や情報提供を図るとともに、高齢者の知識や技能を活かし、社会参加や地域貢献の一助となる講座を開催し、学習や仲間づくりに終始しない学級運営の検討が必要である。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	シルバー人材センターとの事業連携を進め、福祉、家事援助、農業支援等、高齢者の就業機会の開拓、拡充を支援します。				長寿介護課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・シルバー人材センター運営補助 ・シルバー人材センター事業の普及啓発		・同左			・同左			B		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
シルバー人材センター会員数(人)		目標			522	527	532	540	550	600
		実績		517	522	424				
平成24年度取組状況		シルバー人材センターに対し、運営補助及びセンター事業の普及啓発。								
課題と今後の取組		事業拡大が進まない中、シルバー人材センター企画提案方式事業において育児支援・高齢者等に対する家事援助サービス事業を開始し、事業拡大を図るとともに、会員数の増加につなげる。								

施策番号	施策名	到達目標
16	社会参加を通した生きがいづくり	すべての高齢者や障がい者が社会参加により生きがいを持って暮らせるまちづくりをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	老人クラブ活動等、高齢者自身が企画運営を進める事業を推進します。				長寿介護課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・介護予防リーダー養成講座 ・介護予防体操指導者養成講座の実施		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
高齢者ボランティア数(人)		目標			370	390	410	430	450	550
		実績		350	300	376				
平成24年度取組状況		加西市老人クラブ連合会、地域老人会等の場で体操を実施してもらうとともに、リーダー養成講座、体操指導者養成講座への参加を呼び掛けた。								
課題と今後の取組		いろいろな養成講座等を受講された後、ボランティア登録されるが、実践になかなかつながっていない。活動の場を考えていかなければならない。 老人クラブの自主的な活動の活性化とその支援の実施。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
4	障がい者の集いの場となるサロン事業等、障がい者団体の活動活性化と支援を拡充します。				地域福祉課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・障害者社会参加促進事業により公募		・同左			・同左			S		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
障がい者サロン参加者数(人)		目標			430	435	440	445	450	500
		実績		430	417	507				
平成24年度取組状況		障害者社会参加促進事業(サロン事業)を、平成24年度から、委託2団体に加えて、公募により事業参加者を募集、当初、公募団体を3団体と予定していたが、4団体から応募があり、計6団体で障がい者の社会参加事業を実施した。								
課題と今後の取組		24年度は、2団体から6団体へと障がい者の社会参加促進事業を実施する団体が増えたが、25年度においては、周知方法も含め、各団体の事業にさらに多くの障がい者が参加できるよう支援していく。								

施策番号	施策名	到達目標
16	社会参加を通した生きがいづくり	すべての高齢者や障がい者が社会参加により生きがいを持って暮らせるまちづくりをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
5	市役所内就労支援や障がい者雇用の拡充を図るための就労フェア等、社会参画機会の拡大と環境づくりを進めます。		地域福祉課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・障がい者雇用に関するアンケート ・庁内バザーの毎月実施		・障がい者就労支援員等の設置	・同左	A	
平成24年度 取組状況		障がい者雇用に関するアンケートを7月に実施し、障がい者就労に関する企業の意識や問題点の一端を把握することができた。 また、毎月第2金曜日、さくらの家、善防園、希望の郷、すみれの会、特別支援学校、ワークランドの各事業所に声をかけて、バザーを実施した。			
課題と 今後の取組		障害者就労支援員の配置に併せて、各企業に対して、障害者の積極的な雇用を図るため、企業側の不安を取り除くための啓発に努める必要がある。			

施策番号	施策名	到達目標
17	こころと体の健康づくり	住民一人一人が自主的な健康づくりに関心を持ち、家族や地域の健康づくりの輪を広げ、誰もがこころもからだも健康で元気なまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	特定健診やがん検診、歯周疾患検診等の受診率向上のための地域体制を構築します。				健康課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・41歳がん検診無料実施と未利用者へのアンケート実施 ・個別・集団子宮がん検診の拡充 ・集団乳がん検診の拡充 ・嚥乳がん検診の実施		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
がん検診受診率(%)		目標		15	20	25	26	28	30.0	50.0
		実績	胃12.6 大腸22.4 肺28.2 子宮13.3 乳11.6	胃12.0 大腸23.2 肺31.0 子宮16.2 乳14.3	胃11.2 大腸24.8 肺30.7 子宮18.0 乳14.2	胃10.8 大腸23.7 肺30.2 子宮17.4 乳15.2				
平成24年度取組状況		クーポン未利用者や母子保健事業でも若い世代の方へ健診についてのアンケートを実施した結果、未受診理由としては日時・場所等が分からない、症状がないなどが多かった。41歳無料クーポン対象者には国のがん検診推進事業に加え、肺・胃がん検診の無料クーポンを配布し、受診率が向上した。乳がん検診の回数を年間15回から18回に増やし、また休日検診を実施し、検診機会を増やした。がん検診についての健康教育の機会も増やした。								
課題と今後の取組		胃がん検診は受診率が年々低下。大腸がん・肺がんは横ばい、子宮がん、乳がん検診は23年度と比較すると多少の増減はあるが、経年的にみれば4年間で4%程度増加している。ただ、子宮がん、乳がん検診は依然県下では下位であるため、引き続き重点的に取り組みを行う。未受診アンケートの実施と検診機会のお知らせ、健康教育と引き続き検診を受けやすい体制づくりを行う。								

施策番号	施策名	到達目標
17	こころと体の健康づくり	住民一人一人が自主的な健康づくりに関心を持ち、家族や地域の健康づくりの輪を広げ、誰もがこころもからだも健康で元気なまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
2	予防接種の助成制度を拡充します。		健康課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業		・同左	・同左		A
平成24年度 取組状況		高齢者肺炎球菌ワクチンを接種する65歳以上の高齢者に対し、接種金額の半分の額(上限4,000円)を助成。 助成件数 268件、助成額 1,054,109円			
課題と 今後の取組		高齢者肺炎球菌ワクチンの接種を継続し、ハイリスク者の重症化を予防する。			

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	健診後の結果を生活に活かせるよう食生活、運動の相談支援体制を充実させます。				健康課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・対象者の相談実施後の満足度と生活習慣改善等役立ったことなどを把握するためのアンケートを実施。 ・ゆうゆう会は、健康達人講座内で会員による介護予防体操を実施。		・スマイル相談日を拡充し、より充実した相談体制をとる。			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
運動を心がけている人の割合(%)		目標		-	-	-			40	50
		実績	34							
平成24年度取組状況		スマイル健康相談は、H22年70件、H23年106件、H24年117件と年々増加している。ほとんどの方が、増進センターの運動利用目的での相談であるが、そのうち増進センターの利用が始めての人の相談が50件と4割を占めている。アンケートでは、回答者全員が満足と返答しており、食生活改善や運動方法・健診の必要性等の健康意識の変化がみられた。								
課題と今後の取組		スマイル健康相談は運動や食生活への意識改善や実践への取組みに繋がっているが、新規利用者は4割程度のため、町ぐるみ健診等でPRし、新規利用者増に努める。新規利用者には、医師・保健師相談とともに運動・栄養個別相談への勧奨と運動・栄養事業などを紹介し、運動や食生活等生活習慣病予防のための情報提供を行う。								

施策番号	施策名	到達目標
17	こころと体の健康づくり	住民一人一人が自主的な健康づくりに関心を持ち、家族や地域の健康づくりの輪を広げ、誰もがこころもからだも健康で元気なまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
4	地域の健康づくりを目的とした自主的な地区組織活動を支援します。		健康課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24	H25	H26			
・ゆうゆう会 活動の機会の提供、活動支援、フォロー教室を実施する。 ・いずみ会 定例事業以外に、保育所・幼稚園・高校と連携して食育活動を実施。		・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	いずみ会 保育所、幼稚園での食育教室を13園で実施した。(園児375人・保護者313人) また、高校と協力して高校生への食育教室を3回実施した。(107人) ゆうゆう会 介護予防体操の習得を中心に年間10回の講習会や、健康教育時に体操の普及を行った。				
課題と 今後の取組	いずみ会 保育所・幼稚園では園児だけでなく保護者に対しても教育が出来た。園児と高校生の朝食についてアンケートを実施し、バランスや内容に問題がみられたため、朝食に関する教育を中心に行う。 ゆうゆう会 自主活動を支援する。				

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
5	健康づくりのための拠点施設を充実します。		健康課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24	H25	H26			
・運動教室の実施 ・自主トレーニング指導 ・初めての利用者を対象とした短期運動教室の実施		・年度途中の移転を視野に入れた運動教室の企画と自主トレーニング者への対応 ・市民サービスを向上できるような移転後の企画	・検討中	A	
平成24年度 取組状況	健康増進センターの運動機能を健康福祉会館へ移転することについて、医師会・運営協議会・利用者への経過説明と意見交換を実施した。また、移転後の運動事業等についての計画を検討した。				
課題と 今後の取組	拠点施設として、健康福祉会館での健康づくりや生活習慣病予防のための事業について検討し実施する。				

施策番号	施策名	到達目標
17	こころと体の健康づくり	住民一人一人が自主的な健康づくりに関心を持ち、家族や地域の健康づくりの輪を広げ、誰もがこころもからだも健康で元氣なまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
6	こころの健康を維持するための相談体制の充実や専門組織との連携を強化します。		健康課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・市職員を対象に「自殺対策」のテーマに研修会実施 ・民生児童委員ヘゲートキーパー研修		・講演会の開催 ・こころの健康に関する普及啓発	・同左	A	
平成24年度 取組状況	ケアマネージャー等支援者及び市民の方を対象に加西市のこころの健康、自殺の現状について知ってもらう機会として、第1回こころの健康づくりセミナーを開催した。 また、職員対象に「加西市の自殺の現状」について研修会を開催した。 自殺予防週間、自殺対策強化月間に合わせ、横断幕、のぼりの掲示及びティッシュの配布を行った。				
課題と 今後の取組	今後も継続的に、健康教育・セミナーの開催等を通し「こころの健康」に関する普及啓発を推進します。 関係機関との連携強化を図り、相談支援体制の整備に努めます。				

基本計画						担当課	進捗状況	今後の方針		
7	健診や教室を通じて各世代に望ましい食習慣確立のための支援を行います。					健康課	②	②		
実施スケジュール							スケジュール達成度			
H24		H25			H26					
・4ヵ月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診乳幼児保健相談、離乳食講習会、スマイル健康相談、達人講座、シェイプアップ教室等の場を通じた教育を継続して実施		・同左 ・運動と連携した教室の実施			・同左		A			
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
朝食を欠食する人の割合(%)		目標								
		実績	20歳代 32.8% 30歳代 18.1% 40歳代 16.9%						20歳代20.0% 30歳代10.0% 40歳代8.0%	20歳代0.0% 30歳代0.0% 40歳代0.0%
平成24年度 取組状況	食生活改善事業として、妊婦から高齢者まで、朝食摂取やバランス食、野菜350g摂取等を、様々な保健事業で啓発した。また、体重改善のための教室を運動指導・食事指導をあわせて実施し、生活習慣の改善や体重改善につながった。									
課題と 今後の取組	健康福祉会館に調理室を新設し、通年の保健事業の他、病態別の栄養教室を実施する。食育計画等を推進する。									

施策番号	施策名	到達目標
18	地域医療体制の充実	地域の中核病院である加西病院とかかりつけ医の連携体制の強化により、地域全体で医療体制を整備し、安心して医療にかかれるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
1	加西病院における医療者を確保し、安全な医療体制を構築します。		加西病院事務局	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・病院市民フォーラム ・看護師等奨学資金貸与事業 ・看護職復帰セミナー		・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	病院市民フォーラムを実施し、医療制度改革の影響と今後の加西病院について市民に理解を求めた。医療職確保のため奨学資金貸与の枠を拡大するとともに、看護職復帰セミナー病院見学会を実施、医療職向けの就職説明会に参加した。 院内保育所の充実(夜間保育の実施)。ワークライフバランスに関する実態調査と計画策定。				
課題と 今後の取組	地域全体の医療体制について市民に啓発していくため、行政と病院がタイアップして事業を推進する。多様な勤務形態のシステム化によるワークライフバランスを推進する。 医療職確保のため、職員が遣り甲斐を持ち、生き生きと働き続けられる職場環境を構築する。				

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	加西病院における高度医療を充実します。				加西病院事務局		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・電子カルテシステム導入(外来) ・高度医療機器更新事業 ・きずなネット稼働		・高度医療機器更新事業 ・きずなネット稼働			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
加西病院への紹介患者数(人)		目標			7,300	7,550	7,550	7,550	7,550	7,900
		実績	5,726	6,100	6,131	6,353				
平成24年度取組状況		外来において電子カルテシステムを導入。 紹介患者数を増やしていくため、近隣市の開業医を訪問。 超音波診断装置、手術顕微鏡、内視鏡システム等の高度医療機器を更新。								
課題と今後の取組		病・診及び病・病連携の強化を図る。 近隣市及び市内の開業医を各診療科の医師が訪問し、紹介患者増につなげる。 計画的に医療機器の更新を行う。								

施策番号	施策名	到達目標
18	地域医療体制の充実	地域の中核病院である加西病院とかかりつけ医の連携体制の強化により、地域全体で医療体制を整備し、安心して医療にかかれるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	県、医師会、病院との連携を強化します。				健康課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・健診・健康相談・健康教育の協力実施 ・新型インフルエンザ医療訓練を、加西病院にて県との協力で実施		・検討中			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
病院・診療所数(件)		目標			27	27	27	27	27	27
		実績		27	27	27				
平成24年度 取組状況		県・市医師会、病院と連携し、健診等保健事業を実施。								
課題と 今後の取組		医療機関健診等事業について、市民が利用しやすい体制整備をする。また、かかりつけ医制度を推進する。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
4	保健、医療、福祉、介護の連携を密にし、これらのサービスが適切にうけられる体制を確保します。	福祉企画課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24		H25	H26	
・広報活動の充実・相談体制の充実 ・関係機関、団体への情報提供		・同左	・同左	A
平成24年度 取組状況	保健、医療、福祉、介護の各担当者が各種サービスの内容を十分に理解するとともに、市民に適切なサービスが提供できる体制づくりについて検討を行った。			
課題と 今後の取組	保健、医療、福祉、介護に関する情報を一方的に提供するだけでなく、多様な手法を用いた情報伝達に加え、きめ細かく情報を提供できる体制を確立することが必要であり、広報活動の充実、関係機関・団体への情報提供に努める。住民の様々な悩みや課題に対応するため、保健、医療、福祉、介護の連携のもとに誰もが気軽に相談できる窓口体制の整備と雰囲気づくりに努める。			

施策 番号	施策名	到達目標
18	地域医療体制の充実	地域の中核病院である加西病院とかかりつけ医の連携体制の強化により、地域全体で医療体制を整備し、安心して医療にかかれるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
5	医師会による休日の医療体制を確保します。		健康課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
医師会の協力により、休日の急患のための在宅当番体制を維持。		・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	医師会の協力により、休日の急患に対応するための住宅当番体制を維持				
課題と 今後の取組	今後も体制を維持していく				

施策番号	施策名	到達目標
19	地域で支え合う安心の暮らし	すべての高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で心身ともに自立し、健康でいきいきと安心して暮らせるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
1	高齢者や障がい者、及びその介護者を支援するため、施設サービスを含め、介護、福祉サービスの充実や地域包括支援センター等を核とした総合的な支援体制を強化します。		地域福祉課 長寿介護課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・相談支援専門員の1名増		・グループホームに対する設置補助	・同左	A	
平成24年度 取組状況	障がい者の生活全般の支援のために、障害者相談支援センターを社会福祉法人ゆたか会に委託して設置しているが、相談の増に伴い、相談員2名体制から3名体制へと1名の増を図った。また、高齢者やその家族・介護者がより気軽に相談できる窓口として、中学校区毎に一時相談窓口を介護事業所に委託して設置している。H24年度は4窓口で1613件の相談に訪問等で対応した。				
課題と 今後の取組	相談支援については、多種多様な相談に対応するため、相談支援センターやすらぎと市は共同して対応する必要がある。また、グループホームについては、障害福祉計画の目標に併せて、施設整備の促進を図りたい。高齢者支援についても相談内容が多様化・複雑化しているため地域包括支援センターと一時相談窓口との連絡を密にし、対応していきたい。				

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	ひとり暮らしや高齢者夫婦世帯への地域に密着した配食サービスを拡充します。				長寿介護課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・月・水・金 80食の配達		・火・木配達開始。 (それぞれ50食程度を目安)			・400／週を目指して順次拡大			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
配食サービス配食数(食)		目標				240	340	400	400	400
		実績		200		214				
平成24年度 取組状況		広報を利用したPR、介護支援専門員等の集まりにおけるPR等を行い広く周知するとともに、一時利用休止者の管理を的確に行うことにより実配食数の増加に努めた。								
課題と 今後の取組		配達ボランティア数が少ないため、地域活動支援センター等の協力を得ながら配達者数の確保に努めたい。								

施策番号	施策名	到達目標
19	地域で支え合う安心の暮らし	すべての高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で心身ともに自立し、健康でいきいきと安心して暮らせるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	要援護高齢者の通院等外出支援のために移送サービスを充実します。				長寿介護課 地域福祉課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・高齢者外出支援サービス		・同左			・同左			B		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
高齢者外出支援サービス事業利用延べ件数(件)		目標				210	220	230	240	300
		実績		200	145	122				
平成24年度取組状況		平成25年度からの利用範囲の拡充を検討し、確定することができた。委託先である社会福祉協議会とも協議を実施し、利用者増に対応できるよう調整を行った。障がい者の外出支援としては、タクシー初乗り無料チケットを1人につき年間48枚配布。								
課題と今後の取組		かたつむり号については、これまでのほぼ病院に限定されていた利用範囲を拡大し、PR等を実施し周知していく。また、障がい者も高齢化に伴い外出支援が必要不可欠なものになっており、移動支援サービスの充実を図り、かたつむり号の利用促進、タクシー利用券の利用の周知を図る。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針				
4	地域が主体となった小地域福祉活動を推進し、地域の介護予防リーダーの養成とその活動を支援します。				長寿介護課		②		②				
実施スケジュール								スケジュール達成度					
H24			H25			H26							
・前期、後期それぞれ4回コースの介護予防リーダー養成講座開催			・同左			・同左			A				
数値指標			目標数値					総合計画目標値					
				H19	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
介護予防リーダー養成数(人)			目標			140	220	240	270	300		500	
			実績		88	130	191						
平成24年度取組状況		前期(初心者向け)、後期(経験者向け)養成講座を行ったが、平成24年度は「いきいきサルビア体操」の普及・指導を行うことができる人材の養成に主眼を置いて取り組んだ。											
課題と今後の取組		養成講座のPRを継続して実施し、新規養成リーダーの数を増やしていく。											

施策番号	施策名	到達目標
20	防犯・防災のまちづくり	災害対策や地域ぐるみの防犯活動により地域の安全は地域で守るまちづくりをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
1	地域の高齢者、障がい者等の居住地を把握し登録することで、的確かつ迅速な救助活動を行います。		危機管理課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・要援護者台帳の更新 ・個別避難計画の策定		・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	要援護者台帳の整備				
課題と 今後の取組	自治会(自主防災組織)、民生委員に要援護者台帳を提供して情報を共有するとともに、連携して個別避難計画の策定を推進する。				

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
2	災害時の一時的な避難場所や活動拠点となる公共施設の耐震化を推進します。				危機管理課		②		②			
実施スケジュール							スケジュール達成度					
H24		H25			H26							
・【同 施策6-1】		・【同 施策6-1】			・【同 施策6-1】			A				
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後（H27）		10年後（H32）	
避難場所（学校体育館等18箇所）耐震化率（%）		目標			83.3	94.4	100	100	100		100	
		実績		61.1	83.3	94.4						
平成24年度取組状況		2小中学校の体育館の耐震化完了										
課題と今後の取組		地震防災緊急事業五箇年計画により引き続き推進する。										

施策番号	施策名	到達目標
20	防犯・防災のまちづくり	災害対策や地域ぐるみの防犯活動により地域の安全は地域で守るまちづくりをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
3	北はりま消防本部との連携や自主防災組織、消防団組織の活性化を図り、防災対策を充実します。		危機管理課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・自主防災訓練費補助40地区 ・資器材整備費補助3地区		・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	・自主防災訓練費補助57地区 ・資器材整備費補助3地区				
課題と 今後の取組	小学校区毎の自主防災総合訓練が平成25年度実施をもって市内一巡するため、各自主防災組織による水防資材製作と自主防災訓練実施を推進する。				

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
4	通学路防犯灯を増設し、LED防犯灯に順次切り替えます。				危機管理課		②		②			
実施スケジュール							スケジュール達成度					
H24		H25			H26							
・LED防犯灯への更新・新設(通学路、空き巣対策)		・同左			・同左			A				
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
防犯灯のLED 化率(%)		目標			4.9	11.5	100	100	50		100	
		実績		0	4.8	5.8						
平成24年度 取組状況		・LED防犯灯の新設45カ所 ・LED化に向け既存防犯灯の調査										
課題と 今後の取組		平成25年度中に市内全域の既存防犯灯をLED化する予定である。 平成26年度以降も新設防犯灯をLED灯にて設置予定である。										

施策番号	施策名	到達目標
20	防犯・防災のまちづくり	災害対策や地域ぐるみの防犯活動により地域の安全は地域で守るまちづくりをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
5	青色防犯パトロールによる巡回活動を充実します。		危機管理課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・登下校見守り実施		・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	総合教育センター、防犯協会、青少年補導委員連絡協議会等による青色防犯パトロールを実施				
課題と 今後の取組	平成25年度より青色防犯パトロールの専属パトロール員を配属し、総合教育センターとも協力し、市内の防犯パトロールと登下校の見守りを実施、交通安全施設や廃屋の調査も同時に行う。				

基本計画						担当課		進捗状況		今後の方針		
6	警察や交通安全協会等との連携を強化し、免許返納制度を推進します。					危機管理課		①		②		
実施スケジュール								スケジュール達成度				
H24		H25			H26							
・普及啓発促進		・同左			・同左			B				
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後（H27）		10年後（H32）	
高齢者における人身事故加害者率（％）		目標		0.49	0.47	0.46	0.45	0.45	0.44		0.43	
		実績	0.49	0.56	0.38	0.5						
平成24年度取組状況		老人クラブを対象として、交通安全教室を開催										
課題と今後の取組		免許返納の推進とともに高齢者の交通事故防止のため老人クラブを対象とした交通安全教室などの啓発活動を推進する。										

施策番号	施策名	到達目標
21	安心できる子育て支援	家庭や仕事の条件に関わらず、誰もが安心して子どもを産み育てられるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
1	妊娠初期からの相談支援体制を整備し、乳幼児健診を充実します。		健康課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24	H25	H26			
・新生児訪問 ・すくすく子育て相談窓口 ・乳幼児保健相談 ・プレママ教室・パパママクラブ		・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	産後うつスクリーニングを原則全件実施し、産後早期からの支援方法について医療機関と検討会を開催し、支援方法の検討を行いました。 育児不安、不安の多い多胎児の親子の交流会を教育委員会と共同開催しました。				
課題と 今後の取組	未熟児支援等、育児不安の高い方への支援を含め、今後も継続して、相談支援体制の充実を図ります。				

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
2	事業間の横の連携を強化して相談機能を充実します。		こども未来課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・相談窓口の整備 ・支援リーフレット作成 ・就学前指導における相談・研修支援 ・スタート幼児教育プログラム実践		・相談窓口の周知とPR ・研修体制の充実	・保育士、教諭の交流の充実	A	
平成24年度 取組状況	就学指導に向けて、教育・福祉・医療関係機関と情報の共有化等密なる連携をとり、相談・支援体制の整備を図った。 小1プロブレム軽減を図る為、STARTプログラムを4・5歳で実施し、家庭でも出来る取り組みを図った。 幼児教育充実の為カリキュラム・園評価等の4部会を立ち上げ、課題検討を行った。				
課題と 今後の取組	3～5歳の発達を見通したカリキュラム作成し、年齢に応じた指導の充実に努める。 STARTプログラムは、4・5歳の発達に即し計画的に取り組むことが課題である。 支援リーフレットを市民や関係機関に配布し、相談窓口のPRと充実を図る。				

施策番号	施策名	到達目標
21	安心できる子育て支援	家庭や仕事の条件に関わらず、誰もが安心して子どもを産み育てられるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
3	療育事業の拡充による幼少期から成人期への切れ目のない支援を確立します。		地域福祉課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・障害児相談支援事業所の指定 ・相談支援専門員の1名増		・障がい者就労支援員等の設置	・同左	A	
平成24年度 取組状況		障害児相談支援事業所は、ゆたか会の設置する事業所「はんど」を指定し、相談機能の充実とサービス利用計画策定の促進を図った。 障害者相談支援事業を委託する、障がい者相談支援センターやすらぎの相談支援専門員を2名から3名に増員し、障がい者の相談件数の増に対応した。			
課題と 今後の取組		障害児の相談支援事業所を指定し、一般相談支援専門員の増員により障害児の相談機能の充実を図るとともに、今後ひまわりルーム（児童療育室）と健康課、幼稚園・保育所との連携による発達障がい児の早期発見と早期支援実施を図っていく必要がある。			

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
4	地域ぐるみの子育て支援により児童虐待防止を推進します。		地域福祉課	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24		H25	H26	A
・協力会員養成講座、会員交流会 ・啓発による相談窓口に周知徹底 ・要保護児童対策地域協議会、主任児童委員会の活用		・同左	・同左	
平成24年度 取組状況	ファミサポ協力会員の養成講座は2回から9回に増やし、会員交流会も7回から12回に増やした。 児童虐待に対する啓発では、市内巡回バスにラッピング広告を掲載し、公用車にマグネット式のポスターを掲示。 要保護児童対策地域協議会は、代表者会議の回数を2回に増やし、実務者会議は3回実施した。 また、児童委員会の積極的な活用として、要保護児童対策地域協議会のメンバーとして参画して頂いた。			
課題と 今後の取組	各種団体等との連携を強化して、児童虐待の早期発見早期対応を実施していく必要がある。			

施策番号	施策名	到達目標
21	安心できる子育て支援	家庭や仕事の条件に関わらず、誰もが安心して子どもを産み育てられるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
5	学校との連携を強化し、学童保育を拡充していきます。				こども未来課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・富田学童保育の開設		・賀茂学童保育の開設 ・北条学童保育園の専用棟整備			・北条学童保育専用棟の供用開始 ・夏季センターの移転(下里→北条)					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
学童保育受入率(%)		目標			100	100	100	100	100	100
		実績		82.9	98.2	94.8				
平成24年度取組状況		賀茂、宇仁校区は、利用希望が10名以下であったため、引き続き放課後こども教室を開園した。北条東学童保育園の登録児童数の増加に伴い、夏休みから2園に分園して運営した。								
課題と今後の取組		学校及び地域と協議の上、受け入れ施設の確保に努める。 4年生以上の障がい児の受け入れについて検討する。 高学年の受け入れについては、学童施設及び指導員の確保が課題。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
6	幼稚園、保育所の一体化と民間活用を進め、保育サービスを拡充します。	こども未来課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24	H25	H26	A	
・北条地区就学前施設地域協議会開催 ・民間認定こども園の公募 ・九会幼稚園(分離型)の整備 ・田原保育園の統廃合	・九会幼稚園の開設 ・北条東幼稚園の実施設計 ・下里地区認定こども園の実施設計	・北条東幼稚園の整備工事 ・下里地区認定こども園の整備工事	A	
平成24年度 取組状況	北条地区就学前施設地域協議会を開催し、民間認定こども園の公募・選考を行った。 田原保育園の廃園に伴い、九会幼稚園の整備を行った。			
課題と 今後の取組	北条東幼稚園と北条南保育所の統廃合に伴い、北条東幼稚園の整備を行う。 下里地区認定こども園開設に伴い、整備を行う。			

施策番号	施策名	到達目標
21	安心できる子育て支援	家庭や仕事の条件に関わらず、誰もが安心して子どもを産み育てられるまちをめざします。

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
7	申請手続、保育時間の延長、第2子以降の保育料の無料化等、住民ニーズに対応した保育サービスの見直しを進めます。	こども未来課	②	②
実施スケジュール			スケジュール 達成度	A
H24	H25	H26		
・市単独多子世帯軽減制度の整備 ・制度の周知とPR	・短時間保育部の2年保育を全園実施	・預かり保育制度の拡充		
平成24年度 取組状況	多子世帯保育料軽減事業の制度のチラシを作成し、周知・PRを行った。 一時預かりの決定を保育所で決定できるよう申請手続きの迅速化を図った。			
課題と 今後の取組	多子世帯2子以降の保育料の補助を行った。保育料を無料化や保育時間の延長、預かり保育の拡充などにより入所児童数が増えることが予想される。保育が必要なこどもの把握や保育士の確保が課題。			

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
8	多様な住民ニーズに合わせて休日保育や病児・病後児保育等の新たなサービスを実施します。				こども未来課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・病児保育の検討 ・病後児保育、休日保育の情報発信		・病児・病後児保育事業の実施			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
休日保育実施園数(園)		目標			1	1	1	1	1	1
		実績		0	1	1				
病児・病後児保育実施園数(園)		目標			1	1	1	1	1	1
		実績		0	1	1				
平成24年度 取組状況		病児保育の検討及び病後児保育と休日保育の周知を図った。								
課題と 今後の取組		病児保育園の検討。								

施策番号	施策名	到達目標
21	安心できる子育て支援	家庭や仕事の条件に関わらず、誰もが安心して子どもを産み育てられるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
9	地域の保育サポーターやプレイリーダーを養成します。				地域福祉課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・協力会員養成講座 ・協力会員・依頼会員交流会 ・協力会員サロン		・同左			・同左			S		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
ファミリーサポートセンター協力会員数(人)		目標			31	33	35	37	40	50
		実績		29	35	52				
平成24年度取組状況		協力会員養成講座を2回から9回へ、会員交流会を7回から12回へと充実させた。協力会員も24年度末で52人と17名の増、依頼会員も115名から141名へと増加した。								
課題と今後の取組		今後もファミリーサポートセンターの利用者は増加する傾向にあると考えており、協力会員の増と協力会員の労働時間の増を図る。								

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
10	乳児医療対象年齢を中学3年生まで拡充します。		市民課	③	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・小学4年生から中学3年生までの 通院にかかる医療費の無料化		・同左	・同左		A
平成24年度 取組状況	平成24年7月1日より小学4年生から中学3年生までの通院にかかる医療費の無料化を実施。				
課題と 今後の取組	所得制限を撤廃し、すべての中学3年生までの医療費の無料化の是非について検討				

施策番号	施策名	到達目標
22	自然と共生する里地里山づくり	地元住民や都市住民によって整備された里山をはじめ、田畑、ため池、河川に様々な生き物が溢れる自然環境をめざします。

基本計画						担当課	進捗状況	今後の方針		
1	住民参加による地域の里山整備を支援します。					農政課	②	②		
実施スケジュール							スケジュール達成度			
H24		H25			H26					
・林道や散策道路及びふれあい広場等の整備、又は森林の間伐		・同左			・同左		A			
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
里山整備箇所数(毎年)(箇所)		目標			10	10	10	10	10	10
		実績	2	8	10	10				
平成24年度 取組状況		10件交付決定、事業完了。								
課題と 今後の取組		近年、人家付近の林や森林においても、放置され竹藪に変わっている。昔古来の林や森林を住民が自ら整備し、維持管理を行って頂き、里山の再生を目指す。								

基本計画					担当課	進捗状況	今後の方針		
2	企業や都市住民を募り、里山ふれあいの森、企業の森として都市部との相互交流を進めます。				農政課	②	③		
実施スケジュール						スケジュール達成度			
H24		H25		H26					
・森林ボランティア活動支援及び公募事業の調査研究		・同左				A			
数値指標		目標数値						総合計画目標値	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)
企業の森面積(ha)		目標			1	1	2		
		実績		0	1	1			
平成24年度取組状況		・地域住民とNPO森林ボランティアの方々と共同で森林整備を行った。 頂上周辺の雑木・大径木伐採整備 遊歩道整備(雑木利用による階段工・ベンチ設置等) 標識看板設置							
課題と今後の取組		H25年度で事業完了するが、引き続き里山をはじめとする森林の保全・再生への取り組みを推進する。							

施策番号	施策名	到達目標
22	自然と共生する里地里山づくり	地元住民や都市住民によって整備された里山をはじめ、田畑、ため池、河川に様々な生き物が溢れる自然環境をめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
3	市内の自然環境に生息する多様な生物を調査、把握し、その環境的意義を示し、保全、回復と利活用を推進します。		環境課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24	H25	H26			
・生物多様性かさい戦略の策定		・生物多様性かさい戦略に基づく事業・施策の着実な実施	・同左	A	
平成24年度 取組状況	・環境省からの支援を受けて「生物多様性かさい戦略」をとりまとめた。				
課題と 今後の取組	・到達目標を達成するためには、「生物多様性かさい戦略」の着実な実施が不可欠だが、施策の効果を高めるためには、環境課だけでなく様々な主体と緊密又はゆるやかに連携しながら実施することが不可欠。今後は、地域、国、県、NPO、企業等と新たな関係を築き、「生物多様性かさい戦略」に掲げた施策を共同で実施していく。				

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針	
4	老朽化による決壊等、危険度の高いため池を順次改修します。		農政課	②	②	
実施スケジュール				スケジュール 達成度		
H24		H25				H26
・県単独緊急ため池整備事業 （事業実施地区 28地区）		・県単独緊急ため池整備事業（事業実施地区未定）		・同左		A
平成24年度 取組状況		県単独緊急ため池整備 8池完了 地域ため池整備事業 2地区実施 ため池緊急点検 67箇所実施				
課題と 今後の取組		老朽ため池の把握を行い、国・県の補助メニューを有効に活用し、順次改修を進める。				

施策番号	施策名	到達目標
22	自然と共生する里地里山づくり	地元住民や都市住民によって整備された里山をはじめ、田畑、ため池、河川に様々な生き物が溢れる自然環境をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
5	有害鳥獣対策による農作物の被害を防ぐために関係機関との連携を図り、防御柵の設置等を進めます。				農政課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			B		
・モデル地区講習会 ・獣害防護柵の設置 ・有害鳥獣駆除委託事業 ・シカ緊急捕獲対策事業		・同左			・同左					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
有害鳥獣被害額(千円)		目標			27,000	26,750	26,500	26,250	26,000	25,000
		実績		27,284	30,937	38,998				
平成24年度取組状況		国補助による獣害防護柵設置(6町)、有害鳥獣駆除委託事業、シカ緊急捕獲対策事業等によるシカ個体数の減少を図った。								
課題と今後の取組		引き続き、獣害防護柵の設置、有害鳥獣駆除、シカ個体数の減少に取り組むとともに、モデル集落による集落ぐるみの有害鳥獣対策を進める。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
6	不在地主の把握と利用促進のための賃貸借を斡旋する窓口を一本化し、耕作放棄地の解消と農地の有効利用を進めます。				農政課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・耕作放棄地調査の実施 ・農地貸し借り相談会の実施 ・農地利用集積円滑化事業 ・農業委員会耕作放棄地解消活動		・同左			・同左			B		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
耕作放棄地面積(ha)		目標			15.3	15	15	15	14	12
		実績		16	21	23				
平成24年度取組状況		農業委員会との協力により、耕作放棄地調査の実施。 農地貸し借り相談会の実施、耕作者調査、農業委員会による耕作放棄地解消活動								
課題と今後の取組		所有者の理解・解消後の営農方法などに課題がある。取組としては引き続き、農地貸し借り相談会の実施、農地利用円滑化事業による農地流動化推進、耕作放棄地再生事業、農業委員会による耕作放棄地解消活動により発生を抑え、耕作放棄地の解消を行う。								

施策番号	施策名	到達目標
23	加西の風土を活かした景観づくり	地域固有の生活文化や豊かな自然環境を守り育て、住民が誇りを持って次の時代に受け継いでいくまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
1	有形無形を問わず、地域にある自然的文化的遺産(お宝)や伝承等を収集し、一覧にまとめます。		商工観光課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・自然的文化的遺産(お宝)や伝承等の調査研究		・同左	・同左	B	
平成24年度 取組状況	自然的文化的遺産(お宝)や伝承等の調査研究				
課題と 今後の取組	地域にある自然的文化的遺産(お宝)や伝承等を収集し、まとめていく。				

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
2	将来に伝えたい景観の選定や写真展、学習会、ウォーキング等のイベントを開催します。	商工観光課	②	②
実施スケジュール			スケジュール 達成度	
H24	H25	H26		
・まち歩き等各種イベントの実施	・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	ボランティアガイドのふるさと再発見ハイキングや、鉄道会社とのハイキングイベントを共催し、加西市にある豊かな観光資源を生かす取り組みをおこなった。また鶉野飛行場などの戦争遺産についてのガイドブックなどを発行した。			
課題と 今後の取組	今後は、加西市の景観や伝統などを映した写真展や、パンフレット、ガイドブックなどの作成を行っていく。			

施策番号	施策名	到達目標
23	加西の風土を活かした景観づくり	地域固有の生活文化や豊かな自然環境を守り育て、住民が誇りを持って次の時代に受け継いでいくまちをめざします。

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
3	広告物の表示については、景観との調和に努めます。	都市計画課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24	H25	H26		
・屋外広告物の新規申請時及び更新手続き時に県屋外広告物条例に基づく指導により景観との調和に努める	・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	屋外広告物条例に基づく許可手続きは、新規18件、更新90件を処理しました。			
課題と 今後の取組	加西市における指導重点地域を定め、違反広告物の指導により適正化を図る。			

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
4	開発調整条例に基づく景観に配慮した適正な土地利用を推進します。	都市計画課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24	H25	H26		
・開発調整条例に基づく適切な指導と助言により、住民トラブルの防止と景観に配慮した土地利用に努める。	・同左	・同左	A	
平成24年度 取組状況	開発調整条例に基づく協議を24件受付、事前調整を図った。			
課題と 今後の取組	条例制定当初には想定していませんでした、太陽パネル発電の大型設備が設置されていることから、協議対象事業の追加や協議対象事業面積等の基準見直しを図る。			

施策番号	施策名	到達目標
23	加西の風土を活かした景観づくり	地域固有の生活文化や豊かな自然環境を守り育て、住民が誇りを持って次の時代に受け継いでいくまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
5	緑のカーテンコンテストを推進します。				環境課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・「かさい緑のカーテンコンテスト」の実施		・「かさい緑のカーテンコンテスト」の実施 ・緑のカーテン普及システムの検討			・同左					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
緑のカーテンコンテスト参加者数(人)		目標			23	24	25	26	30	50
		実績		21	27	14				
平成24年度取組状況		夏の節電・CO2削減、暑気対策として、身近で出来る緑のカーテンの普及を目指し、加西市では「かさい緑のカーテンコンテスト」を実施した。								
課題と今後の取組		市内において、緑のカーテンを実施している家庭・事業所は多数見受けられるが、コンテストへの参加となると、大規模育成でなければ参加に値しないという意識が働くようで、参加に至らない傾向がある。今後は、より多くの市民が身近に緑のカーテンに取り組めるようなシステムづくりを検討していく。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
6	花咲くまちづくりを推進します。				都市計画課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・花と緑の協会に支援を行い、花づくりボランティア(フラワーセンター)による花苗を6万ポット、市老連(播磨農高)による花苗を5万ポットの育成を図る。		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
住民ボランティアによる植栽ポット数(万ポット)		目標			11	11	11	11	11	11
		実績		11	11	11				
平成24年度 取組状況	花と緑の協会に支援を行い、花づくりボランティア(フラワーセンター)による花苗を6万ポット、市老連(播磨農高)による花苗を5万ポット育成し、公共施設等で育苗することで、花咲くまちづくりを推進した。									
課題と 今後の取組	継続したボランティアの支援により、事業の推進に努める。									

施策番号	施策名	到達目標
24	省エネ・蓄エネ・創エネの推進	温室効果ガスの削減等、環境負荷を軽減する取り組みと、加西で生産した再生可能エネルギーを加西で蓄え、加西で消費する「エネルギーの地産地消」が進められるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
1	公共施設の新設、改築の計画、設計等に省エネルギー基準やガイドラインを設け、適用します。		環境課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・実測による省エネ対策の効果確認		・実測による省エネ対策の効果確認 ・環境性能評価(CASBEE)の試行	・同左	A	
平成24年度 取組状況		・省エネ・蓄エネ・創エネを推進するための施策に係る基本的な方針を定めた加西市グリーンエナジーシティ構想を策定した。			
課題と 今後の取組		省エネ・蓄エネ・創エネを推進するには、省エネであれば節電・省資源を啓発することで多少の効果が見込めるが、蓄エネ・創エネについては設備導入以外の方法が無い。省エネについても大きく改善するには設備投資が必要である。これらに係る技術・製品については日進月歩で高まっているが、導入コストは特に蓄エネの分野で依然として高く、広く普及するに至っていない。今後は、情報提供等の導入支援を検討する必要がある。			

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
2	民間による環境技術、新製品開発及び環境産業を行うための施設整備への助成、融資を行います。	環境課	②	②
実施スケジュール			スケジュール 達成度	
H24	H25	H26		
・(仮称)グリーンタウンの研究		・(仮称)グリーンタウンの基本設計	・(仮称)グリーンタウンの施工	A
平成24年度 取組状況	下里グリーンタウンの研究			
課題と 今後の取組	下里グリーンタウンの基本設計および施工			

施策番号	施策名	到達目標
24	省エネ・蓄エネ・創エネの推進	温室効果ガスの削減等、環境負荷を軽減する取り組みと、加西で生産した再生可能エネルギーを加西で蓄え、加西で消費する「エネルギーの地産地消」が進められるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	住宅用太陽光発電システムの設置を促進支援します。				環境課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・太陽光発電システム導入推進策として補助金制度の検討		・太陽光を利用した設備への補助金制度の検討			・太陽光を利用した設備への補助金交付					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
住宅における太陽光発電量(kW)		目標		1,290	1,370	2,700	3,500	3,700	4,000	5,000
		実績	1,208	1,900	2,500	3,300				
平成24年度取組状況		・加西市住宅用太陽光発電システム設置補助金の制度設計を行った。								
課題と今後の取組		・太陽光発電システムの設置単価が年々下落しており、また、国の余剰電力買取制度も継続されており、京阪神間の自治体では補助金の減額傾向にある中で、過剰にならない適切な補助金単価を設定する必要がある。								

施策番号	施策名	到達目標
25	水環境のまちづくり	安全安心で安定した水道水の供給と美しい水のある良好な環境で、人が元気に暮らせるまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	上下水道の施設や設備について費用の平準化を図りながら計画的に耐震化を推進します。				上下水道課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・配水管の耐震化 1,850m		・配水管の耐震化 3,160m			・配水管の耐震化 3,750m					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
水道管路耐震化率(%)		目標		79.0	80.0	81.0	81.7	82.5	82.0	85.0
		実績	78.0	79.5	81.0	81.3				
平成24年度取組状況		配水管の耐震化2,939mの耐震化								
課題と今後の取組		平成24年度に行ったアセットマネジメントを活用し、施設、送水管、配水管の耐震化を計画的に実施する。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	下水道の接続促進や合併浄化槽の普及を促進し、水洗化率を高めます。				業務管理課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・下水道普及促進業務委託								A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
水洗化率(%)		目標		78.0	81.0	84.0	86.0	88.0	90.0	92.0
		実績	76.1	79.3	82.5	84.0				
平成24年度取組状況		下水道普及促進業務を委託するとともに職員による戸別訪問を実施し、水洗化の促進に取り組んだ。								
課題と今後の取組		合併処理浄化槽設置者に対して下水道への切り替えの必要性を認識させるとともに早期に下水道へ接続させる。								

施策番号	施策名	到達目標
25	水環境のまちづくり	安全安心で安定した水道水の供給と美しい水のある良好な環境で、人が元気に暮らせるまちをめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
3	効率的な生活排水処理計画を策定し、計画的な施設の統廃合や改修を行います。		上下水道課	②	②
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・更新施設の調査設計				A	
平成24年度 取組状況	別府中、玉野、別府東、中山大柳、宇仁処理施設 機能強化対策計画策定				
課題と 今後の取組	平成25年度は、機能強化対策事業費が国の大型補正により事業が実施できたが、今後のコミプラ、農集施設の統合については、市単独事業となるため財源の確保が問題となる。				

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
4	企業努力による水道事業の効率化、安定化、適正化を進めます。		業務管理課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・水道ビジョン策定業務 ・アセットマネジメント策定				B	
平成24年度 取組状況	・職員の減少による人件費の減				
課題と 今後の取組	・受水費の縮減のため、兵庫県企業庁に対し県水の値下げ要望を行う。 ・H24のアセットマネジメントに続き、水道ビジョンを策定し、過大投資とならないよう計画的に設備投資を行う。				

施策番号	施策名	到達目標
25	水環境のまちづくり	安全安心で安定した水道水の供給と美しい水のある良好な環境で、人が元気に暮らせるまちをめざします。

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
5	公道の透水性舗装を推進します。		土木課	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24		H25	H26	
【同 施策15-3】		【同 施策15-3】	【同 施策15-3】	A
平成24年度 取組状況	市道西谷坂元線・玉丘常吉線の歩道部に施行実施した			
課題と 今後の取組	限られた財源で事業を実施するため、施策15-3に伴う新設歩道部の舗装から実施していく。			

施策番号	施策名	到達目標
26	ごみ減量と資源リサイクルの推進	資源再利用の手段が住民に情報提供され、ゴミ発生の抑制やリサイクルが当たり前になっているまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	レジ袋の有料化や無料配布の中止、グリーンコンシューマーを推奨する事業者の割合を増やします。				環境整備課		②		②	
実施スケジュール							スケジュール達成度			
H24		H25		H26						
・マイバッグによる啓発		・同左		・同左			A			
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
レジ袋削減協力事業者数(量販店にかかる)(社)		目標			9	9	9	9	9	10
		実績		9	9	9				
平成24年度取組状況		排出者側である量販店へ、レジ袋削減協力依頼を実施する一方、ねっぴ～をデザインしたマイバック(エコバック)を作成・配布し、消費者側からのレジ袋削減への取り組みを実施した。								
課題と今後の取組		新規出店の量販店への協力依頼の実施とエコバックを利用してもらう習慣の啓発を併せて行っていく。								

施策番号	施策名	到達目標
26	ごみ減量と資源リサイクルの推進	資源再利用の手段が住民に情報提供され、ゴミ発生の抑制やリサイクルが当たり前になっているまちをめざします。

基本計画						担当課	進捗状況	今後の方針		
2	ごみの分別（現23分類）、リサイクルを推進し、ゴミ処理の効率化、適正化を進めます。					環境整備課	②	②		
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・他市条例及び要綱資料収集 ・指定ごみ袋の値下げにかかる財政調整		・指定ごみ袋の値下げ方針調整 ・剪定枝リサイクル許可等事務調整			・公共料金審議会、改正案上程 ・剪定枝リサイクル要綱制定					
数値指標		目標数値								総合計画目標値
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後（H27）	10年後（H32）
住民1人1日あたりのゴミ排出量（g）		目標		794	788	788	785	783	783	766
		実績	794	795	789	810				
ゴミのリサイクル率（%）		目標		19.7	20.5	21.0	21.0	21.0	21	22
		実績	20.0	19.7	18.2	17.8				
平成24年度取組状況		他市町の状況把握のための資料収集								
課題と今後の取組		加西市クリーンセンターへの受入施設整備及び剪定枝排出者への分別意識の向上を図る。								

施策番号	施策名	到達目標
26	ごみ減量と資源リサイクルの推進	資源再利用の手段が住民に情報提供され、ゴミ発生の抑制やリサイクルが当たり前になっているまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針		
3	バイオマス資源の生産から回収、利用普及までの取り組みを拡充します。				環境課		②		②		
実施スケジュール							スケジュール達成度				
H24			H25			H26				A	
・放置竹林を間伐しチップ・炭等への活用 ・広葉樹等を間伐し、薪等へ利用促進 ・廃食用油リサイクル事業によるBDF製造の継続			・放置竹林を間伐しチップ・炭等への活用 ・広葉樹等を間伐し、薪等へ利用促進 ・廃食用油のBDF化の終息を図る			・放置竹林を間伐しチップ・炭等への活用 ・広葉樹等を間伐し、薪等へ利用促進 ・一般家庭からの廃食用油回収の継続					
数値指標			目標数値				総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)	
廃食用油の回収量(千リットル)			目標		100	110	70	4	-	-	
			実績	104	106	107	112				
平成24年度取組状況	廃食用油に関しては、近隣行政との連携や民間事業者の協力により112,722リットルを確保し、BDF燃料として、81,250リットルの精製を行った。「与作プロジェクト」の一環として、市内間伐ボランティアや市内社会福祉法人とも協力し、薪材を加工し、燃料として供給した。「かぐや姫プロジェクト」では、放置竹林の整備の実施に伴い、チップパーシュレダーの貸し出しを行った。										
課題と今後の取組	廃食用油リサイクル事業において、BDFの使用に伴い車両への不具合等が発生し、需要が伸びず、事業者の経営が悪化、そのためBDF生産の終息化を図っていく。しかし、一方で一般家庭からの廃食用油の回収は市民にも定着しており、資源リサイクル意識の啓発にも繋がっているため、継続して実施していく。										

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
4	美バースへの補助金を拡充します。		環境整備課	③	①
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・改正した要綱に従った奨励金の交付				S	
平成24年度 取組状況	要綱改正後の「資源物1kgあたり1円」及び「売払い額が5円未満の場合、5円との差額」を回収量に応じて交付。				
課題と 今後の取組	改正した単価で今後も継続して奨励金を交付する。				

施策番号	施策名	到達目標
27	環境学習の推進	誰もが普段の生活の中で当たり前のように環境問題を意識し、行政と住民、企業等が連携して環境を保全するまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
1	親子で参加できる環境学習を推進します。				文化スポーツ課		②		②			
実施スケジュール							スケジュール達成度					
H24		H25			H26							
・夏休みこども環境講座実施 ・環境講座の実施		・同左			・同左			B				
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
公民館における環境学習の受講者数(こども)(人)		目標			50	75	100	100	150		450	
		実績		51	48	67						
平成24年度 取組状況		親子で学ぶ環境講座を4講座開催。										
課題と 今後の取組		親子で環境問題を考えるきっかけとなるよう、毎年異なるテーマで引き続き講座を開催する。										

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	環境学習リーダーを養成し、その活動を推進します。				文化スポーツ課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25		H26						
・環境講座の実施		・同左		・同左				A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
公民館における環境学習の受講者数(人)		目標			130	140	160	180	200	250
		実績		123	132	154				
平成24年度取組状況		高齢者学級において環境講座を開催。								
課題と今後の取組		毎年異なるテーマで引き続き講座を開設し、環境問題を考える。 今後は環境課と連携し、自然観察指導員等地域のリーダーを養成し、公民館講座の開催などその活動を支援する。								

施策番号	施策名	到達目標
27	環境学習の推進	誰もが普段の生活の中で当たり前のように環境問題を意識し、行政と住民、企業等が連携して環境を保全するまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	学校や住民団体、NPO等、様々な主体により取り組まれた環境学習のノウハウを、他の学校や団体が活用できるよう支援します。				学校教育課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・環境体験学習(小学3年生) ・環境学習(各小・中学校)		・同左			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
環境学習実施学校数(校)		目標				15	15	15	15	15
		実績				11				
平成24年度取組状況		市内小学校全11校で環境体験学習を実施した。校区の特性を生かした、里山保全活動、希少生物調査活動、稲作等の農作業体験などを通して、身近にある自然やそれを取り巻く環境について充実した学習活動が展開できた。特に、地域住民の協力や専門家による指導、高校との連携等、幅広い人材の活用によって、成果を上げることができた。								
課題と今後の取組		兵庫県教育委員会の推進する「兵庫型体験学習」の一環として、小学3年生での環境体験学習を実施し、成果を上げているが、小・中学校9年間を見通した各発達段階における環境学習の実施が望まれる。そのためのカリキュラム整備や人材バンク等の情報の蓄積が必要である。								

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
4	環境に配慮したまちづくりをテーマとして住民と事業者を交えた定期的な学習会を開催します。				環境課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・EA21 アクションプログラムの実施、出前講座の開催 ・公民館活動等との連携による環境教室の開催		・新EMSの実施、出前講座の開催 ・公民館活動等との連携による環境教室の開催			・同左			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
ISO14001・エコアクション21取得数(件)		目標			35	38	40	42	50	70
		実績		32	39	42				
平成24年度取組状況		EA21自治体イニシャティブプログラムを開催し、新たに5社がEA21を認証・取得した。								
課題と今後の取組		EA21自治体イニシャティブプログラムの参加企業が減ってきていることが課題となっています。中小企業に対してEMSの認証取得のメリット等についてより一層の啓発を実施していきます。								

施策番号	施策名	到達目標
27	環境学習の推進	誰もが普段の生活の中で当たり前のように環境問題を意識し、行政と住民、企業等が連携して環境を保全するまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
5	教員を対象とした環境学習に関する研修を実施します。				学校教育課 総合教育センター		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・小学校における自然体験学習の充実 ・教職員のワークショップの開催 ・取組事例集の作成		・教職員講座で環境講座の充実 ・環境教育の啓発			・環境学習の発表とカリキュラムの改正					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
教員を対象とした環境学習に関する研修(回)		目標				4	5	5	5	5
		実績				4				
平成24年度 取組状況		教職員を対象とした研修講座を4回実施し、環境問題の学習を進め理解を深めた。								
課題と 今後の取組		教職員研修については、各学校の担当者の受講を促し、先進校の事例発表を取り入れて理解を深めていきたい。								

施策番号	施策名	到達目標
28	情報公開と住民自治のまちづくり	地域を構成する多様な住民が、自らのまちの良さを認識し結集することで、それぞれが得意分野を活かして活動するまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針				
1	自立的な地域づくりのために、専門家や専門職員を派遣します。				ふるさと創造課		②		③				
実施スケジュール							スケジュール達成度						
H24			H25			H26			A				
・地域づくりに関しての専門コーディネーター派遣についてNPO等へ協力を依頼し、内容について協議			・地域づくり部門についてNPOを中心にコーディネーターを集め派遣事業を実施			・同左							
数値指標			目標数値					総合計画目標値					
				H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
地域づくりコーディネーター数(部門)			目標				1	3	5	-		20	
			実績				0						
平成24年度取組状況			出前講座(市担当者が説明に赴く)を整備し、PRを図った。										
課題と今後の取組			出前講座は専門的な分野が多いため需要がない。生活に密着したものからPRしていく必要がある。対処法的行政サービスに関しては、ニーズを持って評価しないように注意が必要。その他積極的事業に関してはPRのためにも出前講座等を通じた広報活動も必要。										

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
2	社会活動の促進を図るため、活動の中心となるリーダーの発掘や育成に取り組めます。				ふるさと創造課		②		②			
実施スケジュール							スケジュール達成度					
H24		H25			H26			A				
・市民参画ワーキング立ち上げ		・クラウドファンディングシステム導入			・社会起業家向けのシェアードオフィスの開設							
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
NPO法人数(法人)		目標			13	14	15	15	15		20	
		実績		11	13	14						
平成24年度取組状況		NPO法人の登録制度を設け、行政とNPO法人との協働型地域づくり会議を実施し、それぞれのセクターのネットワーク化を図った										
課題と今後の取組		本分野に関しては先行投資が必要であるが、ソーシャルビジネスに関する支援に関して予算確保ができるかどうか課題。										

施策番号	施策名	到達目標
28	情報公開と住民自治のまちづくり	地域を構成する多様な住民が、自らのまちの良さを認識し結集することで、それぞれが得意分野を活かして活動するまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針		
3	ボランティア活動希望者と支援を受けたい人との調整を図ります。				ふるさと創造課		①		③		
実施スケジュール							スケジュール達成度				
H24		H25			H26			B			
・ボランティア登録制度の立ち上げ		・生涯学習・社会福祉分野とのデータ一元化			・データ一元化による統一のマッチングシステムの開設						
数値指標		目標数値						総合計画目標値			
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)	
ボランティア活動希望登録者数及び依頼者数(人)		目標			0	25	50	50	50	100	
		実績		0	0	0					
平成24年度取組状況		プロボランティア制度の試行運用									
課題と今後の取組		個人ボランティアの管轄が社会福祉協議会であるため、ボランティア側にとって非常にわかりにくい。社会福祉協議会と情報の共有化と統合管理など一元的な需給マッチングシステムの構築に向けて取り組む必要がある。 NPOや公民館登録グループでの出前講座で同機能が補完されているため、今後は同サービスを提供するNPOや社会福祉団体への会員増サポートを図るよう事業を再設計する。									

施策番号	施策名	到達目標
28	情報公開と住民自治のまちづくり	地域を構成する多様な住民が、自らのまちの良さを認識し結集することで、それぞれが得意分野を活かして活動するまちをめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
4	まちづくり条例 等の制定によって地域協議会（地域ふるさと創造会議）の位置づけや行政の支援体制を構築します。				ふるさと創造課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・地域担当職員制度の実施 ・検討委員会の設置 ・タウンミーティングにて制度説明		・ふるさと創造会議の要項作成 ・モデル地区を2地区選定し実施 ・まちづくり条例制定の検討			・まちづくり条例の制定の検討 ・ふるさと創造会議の本格実施					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後（H27）	10年後（H32）
地域協議会設置数（箇所）		目標			0	0	11	11	11	11
		実績		0	0	0				
平成24年度取組状況		小学校区ごとに管理職を対象に、地域担当職員を配置した。帝塚山大学の中川幾郎教授を委員長に市内各種団体の代表者、自治会長経験者、NPO代表者など18名からなる加西ふるさと創造会議検討委員会を設置し、ふるさと創造会議の役割、仕組み等を検討した。タウンミーティングを2回開催し、ふるさと創造会議の概要を説明し、地域の方から意見を募った。								
課題と今後の取組		平成25年度に11地区において、円卓会議を開催し、ふるさと創造会議の設立を進めます。地域間において、地域づくりについての考え方が異なっているので、一挙に設立は難しいと思うが、円卓会議に担当課や地域担当職員が関わっていくことで、議論を重ねながら進めていく。								

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
5	住民から寄せられる提案、要望、意見に対する回答について、ウェブ情報等を活用して住民との情報共有を図ります。	秘書課	②	②
実施スケジュール			スケジュール達成度	
H24		H25	H26	
・タウンミーティングの意見・回答を加西市ホームページに掲載		・左記に加え市長に寄せられる意見・提案等を加西市ホームページに掲載	・同左	A
平成24年度取組状況	ふるさと夏ミーティング、春ミーティングの意見・回答をホームページに掲載した。			
課題と今後の取組	今後は、テーマや対象を明確にした広聴機会による市民ニーズの把握、また休日や託児サービスなど参加しやすい環境を充実させる必要がある。			

施策番号	施策名	到達目標
29	自己実現と共生のまちづくり	家庭、学校、地域、職場において、住民一人一人が持つ個性と能力を十分に発揮できるこころ豊かな社会をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
1	男女共同参画社会に関する学習機会を拡充します。				ふるさと創造課		②		③	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・女性チャレンジ事業の新設		・女性チャレンジ事業 ・女性のための就労支援センター開設			・同左に加え女性のための社会起業支援事業					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
男女の労働力率の格差是正 女性の労働力率(%)		目標				50	50	55	55	60
		実績				-				
平成24年度 取組状況	男女共同参画週間記念事業として、女性起業家による講演とワークショップを開催。「すべての暴力をなくす運動」事業では、児童虐待を取り上げ講演を開催。中学校教職員を対象に、デートDV防止講座を開催。									
課題と 今後の取組	地域への啓発に関しては人権分野であり、人権担当課と業務内容を協議して連携するべきところは連携して進める必要がある。 個別の事業を特化したイベントだけを実施するだけでは啓発には繋がらないため、各種事業については、費用対効果を十分に検証し、メリハリのある制度設計をする必要がある。また、関係機関による事業連携について、啓発担当が単に費用負担するだけでなく、各事業の効果について、関係課でPDCAサイクルに基づく運用に転換する。									

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
2	女性の声を地域の組織や団体に反映させる制度を構築します。				ふるさと創造課		①		③			
実施スケジュール							スケジュール達成度					
H24		H25			H26			B				
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
市の女性管理職登用率(%)		目標			7.0	10.0	10.0	10.0	10.0		15.0	
		実績		7.0	2.4	2.1						
平成24年度取組状況		特に事業を実施していない。										
課題と今後の取組		数値指標の見直しが必要。										

施策番号	施策名	到達目標
29	自己実現と共生のまちづくり	家庭、学校、地域、職場において、住民一人一人が持つ個性と能力を十分に発揮できるこころ豊かな社会をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
3	在住外国人のための学習支援や生活情報の多言語化を推進します。				ふるさと創造課		②		③	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・国際交流事業として日本語指導ボランティアの募集		・国際交流協会事業としてボランティアのスキルアップ助成制度の構築			・国際交流協会のNPO法人化			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
市内における日本語講座の実施教室数(教室)		目標				3	3	3	3	5
		実績				3				
平成24年度取組状況		学校現場への通訳ボランティアの派遣								
課題と今後の取組		市直営で日本語クラスを開設する自治体はほとんどといっていいほど存在しない。そのため、任意団体による運営に補助をする形式が標準的であるが、加西市の場合は、NPOが多数日本語クラスを自主運営しているので、行政が特定の任意団体に補助して運営する必要もない。行政は行政にしかできない分野をその時勢に合わせて構築すべきであり、今後は日本語クラスを自主運営するのではなく、自主運営できるグループやNPOを支援したり、ボランティアの質を上げるサービスを直営で提供する。 また、加西市直営における日本語クラス受講者は外国人留学生であり、年間の延べ数を指標する意味がない。実質は20名以下の外国人が利用している。ちなみに市内在住外国人は約800名。また、この実績は国際交流協会実施の事業でも同数値が上げられており、日本語クラス自体がどちらの主催なのか不明。								

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
4	姉妹都市との連携による、市民レベルの国際交流を実施します。		ふるさと創造課	②	③
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26	B	
・メールにより情報交換		・市民交流の促進 ・facebookなどを利用した市民間交流システムの構築	・ブルマン市民を対象とした相互交流サービスの設立(国際交流協会事業として)		
平成24年度 取組状況	特に実施していない。				
課題と 今後の取組	H24年度においては、ブルマン市担当者へメールにより交流再開を打診しているが、具体的な進展には結びついていない。今後は、ブルマン市だけでなく、アジア等他地域と、目的ごとに交流を持つように取り組む必要がある。				

施策番号	施策名	到達目標
29	自己実現と共生のまちづくり	家庭、学校、地域、職場において、住民一人一人が持つ個性と能力を十分に発揮できるこころ豊かな社会をめざします。

基本計画					担当課	進捗状況	今後の方針			
5	家庭や学校、地域、職場等、あらゆる場と機会を通じて、人権尊重の理念を踏まえ、様々な人権課題に対する教育、啓発を進め、お互いを認め合い、差別を許さないまちづくりを推進します。				人権推進課	③	②			
実施スケジュール						スケジュール達成度				
H24		H25		H26		A				
・人権文化をすすめる市民のつどい ・地区人権学習会 ・まちかどフォーラム ・「愛の詩」公募等		・同左		・同左						
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
人権学習会参加者数(人)		目標			2,700	2,730	2,760	2,760	2,800	3,000
		実績	2,592	2,700	2,365	2,605				
平成24年度 取組状況		・人権文化をすすめる市民のつどいの実施。ポスター・標語、「愛の詩」の表彰、講演会。 ・地区人権学習会は富田、下里、富合、西在田、在田の5地区で実施。のべ500人の参加者。 ・まちかどフォーラムは北条、賀茂、九会、多加野地区77町で実施。のべ1644人の参加。 ・第14回「愛の詩」の募集。啓発冊子「愛の詩」、「まちかど2013」の作成等。								
課題と 今後の取組		・人権学習会参加者の固定化・高齢化が課題である。また、参加者数も伸びていない。今後も参加者数の大幅な増加が期待できないことから、公民館の学習者(「かしの木学園」、子育てグループ学習会、フィルムフォーラム)への研修会の回数を増やしたり、企業・学校等での学習会の機会を作ったりして、人権学習会参加者数を増やしていく。								

施策番号	施策名	到達目標
30	行政サービスの向上と効率経営	次世代への負担を増やさない納税者の視点に立ち住民満足度の高い市政運営をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針			
1	新たな定員適正化計画を策定し、必要な部門に職員を重点配置します。				人事課		②		②			
実施スケジュール							スケジュール達成度					
H24		H25			H26							
・新たな定員適正化計画の策定 ・勤奨退職の実施 ・退職勤奨要綱の一部改正		・新たな定員適正化計画のフォローアップ ・勤奨退職の実施			・同左			A				
数値指標		目標数値						総合計画目標値				
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)		10年後(H32)	
市役所の正規職員総数(人)		目標			280	279	277	272	266		266	
		実績		290	280	280						
平成24年度取組状況		・退職勤奨を実施し、平成24年度末に1名が勤奨により退職した。 ・市道維持管理業務の民間委託										
課題と今後の取組		若年層の少ない職員構成を是正すべく、引き続き退職勤奨を実施する。 職員の純減に努めてきた結果、特に資格職種(保健師・土木・建築等)が不足していることから、計画的に新規採用職員を採用していく。幼保の現場においては、非正規職員の割合も高く、施設の統廃合を含めた人員配置の適正化等を図る。										

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
2	職員の能力や士気を向上させる職員研修を拡充します。				人事課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26			A		
・人材育成基本方針の改定 ・内部研修の充実 ・OJTの充実		・資格取得助成制度の実施 ・職場の取り組み事例の発表会の開催			・職場の取り組み事例の発表会の開催					
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
職員研修成果発表回数(回)		目標			2	2	2	2	2	3
		実績		2	0	1				
平成24年度取組状況		人材育成基本方針の改訂を行うとともに、平成24年10月には新規採用職員指導員制度を定め、職場の先輩職員を指導員とし、その上司、人事課と連動したより体系的な人材育成に取り組んだ。また、内部職員を講師とした研修の実施(3回)のほか、職場の取組みに関する職員発表会を1回実施した。								
課題と今後の取組		24年度の人事評価結果を受け、高評価となった職員による成果発表会を実施する。								

施策番号	施策名	到達目標
30	行政サービスの向上と効率経営	次世代への負担を増やさない納税者の視点に立ち住民満足度の高い市政運営をめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
3	民間活力の導入と広域化を推進し、行政サービスの質的向上に努めます。		人口増政策課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26		
・指定管理者の見直しと更新		・事務事業の見直し	・事務事業の見直し	A	
平成24年度 取組状況	指定管理者の更新にあたり8施設について継続して指定管理者制度にて運営を行うため、うち6施設については一般公募を行い、2施設については施設の性格上随意契約とした。 また、1施設については施設本来の設置目的を達成するため直営管理とした。 さらに、指定管理者制度全般の運営において、評価制度のあり方を見直し、「運用の手引き」「モニタリングマニュアル」等の見直しを行った。				
課題と 今後の取組	行財政改革プランに基づき、ムダを省き効率的な財政運営に資するよう、積極的に事務事業の見直しを行う。				

基本計画		担当課	進捗状況	今後の方針
4	資産の有効活用や処分も含め、老朽施設更新計画を進めます。	管財課	②	②
実施スケジュール			スケジュール 達成度	
H24	H25	H26		
・旧有線放送事業所解体 ・旧教育委員会建物解体		・旧病院職員住宅解体		A
平成24年度 取組状況	旧有線放送事業所解体、旧教育委員会建物解体、旧医師住宅跡分筆測量実施			
課題と 今後の取組	他の老朽化施設についても解体に向け、入居する団体等と調整を行う。			

施策番号	施策名	到達目標
30	行政サービスの向上と効率経営	次世代への負担を増やさない納税者の視点に立ち住民満足度の高い市政運営をめざします。

基本計画					担当課		進捗状況		今後の方針	
5	行財政改革プランを策定し、予算の段階から財政健全化に向けての取り組みを行います。				財政課		②		②	
実施スケジュール								スケジュール達成度		
H24		H25			H26					
・長期財政収支見通しに基づく計画的な財政運営		・土地開発公社の解散			・長期財政収支見通しに基づく計画的な財政運営			A		
数値指標		目標数値						総合計画目標値		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	5年後(H27)	10年後(H32)
基金残高(財政調整＋減債)(億円)		目標			23	21	16	11	21	25
		実績		18	23	26				
全会計市債残高(億円)		目標			443	426	446	435	392	351
		実績		457	440	421				
実質公債費比率(%)		目標			18.6	17.1	15.7	14.3	16.0	11.0
		実績		20.3	18.6	17.1				
平成24年度取組状況		行財政改革プランに基づき、退職者の一部不補充や期末手当の独自カット等の人件費削減や事務事業の改善により、当初計画と比較して約10.4億円の収支改善となった。								
課題と今後の取組		今後も、行財政改革プランに基づき、公債費の抑制、財政調整基金の一定水準の確保など、持続可能な財政基盤を確立していきながら、人口増政策に有効な施策を展開していく。								

施策番号	施策名	到達目標
30	行政サービスの向上と効率経営	次世代への負担を増やさない納税者の視点に立ち住民満足度の高い市政運営をめざします。

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
6	自主財源確保のため、市税および公共料金の収納体制を強化し、収納の向上を図ります。		収納課	②	②
実施スケジュール				スケジュール達成度	
H24		H25	H26	A	
・公共料金収納率向上対策会議の開催 ・口座振替推進		・公共料金収納率向上対策会議の開催 ・口座振替推進 ・滞納処分の強化	・公共料金収納率向上対策会議の開催 ・口座振替推進 ・滞納処分の強化		
平成24年度取組状況		徴収率の向上を目指し、一斉徴収の実施、地区別滞納整理や所在不明者の調査、国保の短期保険証の更新とタイアップした納税相談、動産のインターネット公売。また、新たな滞納者を作らないように現年度のみ未納者への夜間電話催告の実施、固定資産税に係る死亡者課税への取組み等徴収の充実を図った。加えて、定期的な分納者の納付状況を監視し、悪質な不履行者や滞納者に対して、積極的に差押等を実施した。税及び使用料、手数料担当課と業務連携を図る為、公共料金収納率向上対策会議を開催した。			
課題と今後の取組		市民サービスを提供するうえで、貴重な財源である税收確保は至上命題であり、滞納者との折衝の機会を増やし、更なる徴収率アップに努める。また、市の公共料金についても担当課と可能な限り滞納情報やノウハウの共有を行い収納率の向上を図る。			

基本計画			担当課	進捗状況	今後の方針
7	入札制度改革を進め、適正かつ効率的な事務の執行を図ります。		管財課	③	①
実施スケジュール				スケジュール 達成度	
H24		H25	H26		
・4月から入札制度の改正、7月から社会貢献等加点制度の見直し、誓約書の徴収				A	
平成24年度 取組状況	入札制度改革 ・予定価格事後公表 ・社会貢献等加点制度導入 ・暴力団排除に係る誓約書徴収 ・最低制限価格適用範囲拡大 ・最低制限価格の中公連モデル式採用				
課題と 今後の取組	制度改正後の効果を検証して、必要に応じて見直しをする。				